

中岳



新執行部スタート

平成17年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会



熊本市歯科医師会会誌

第133号

目 次

巻頭言	古賀 明会長	1
新執行部紹介		2
平成18年度社団法人熊本市歯科医師会臨時代議員会		6
平成17年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会		8
平成17年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会		10
第2回熊本市歯科医師会学術講演会		12
平成18年度社保点数改正説明会		15
子育て応援団すこやか2006		16
天草パールラインマラソン		16
Study -口腔癌と前癌病変について-	熊本大学 太田 和俊	17
委員会紹介		
公衆衛生委員会		24
医療管理委員会		27
医療相談委員会		30
学術委員会		32
合同委員会		36
新人会員紹介		38
スポーツの広場		39
会務報告		40
総会資料		42
編集後記		

表紙のことば：熊大薬草見学会にて

5月中旬、連休明けのよい天気誘われて、行ってまいりました。
薬学部・矢原助教授の案内で約2時間の薬草園巡り。
ためになったというか、圧倒されたというか…
世間のおばちゃんパワーはこんなところまで席卷していたのであります。
アイラトピカズラも爛熟して強烈な匂いをただよわせていました。
(T・F)

言 頭 卷

会長職、 2期目に向けて やり残した課題の解決をめざしたい



古賀 明 会長

本年4月より再び3年間熊本市歯科医師会の会務執行を会員の皆様方より任せて頂く事となりましたが、基本姿勢は1期目と同様変えるつもりはありません。色々な生じてくる困難な問題に際し、執行部一丸となって意見交換、協議を行い又、支部長を中心とした代議員の方々、そして会員の皆様に十分なご意見、ご指導を仰いで結論づける考えですのでどうぞ今期もよろしくお願い致します。

さて1期目で検討中の課題が4項目ありました。①所得割、均等割二本立ての会費徴収方法、今後終身会員の増加による会費の減収及び個人情報保護法の下で先生方の所得割の情報提供がいつまでできるのか。将来的には均等割一本にすべきではないのか。②共済制度に関し、このままで継続していくと、生前給付が行えない事態になりますし、弔慰金の増額も考えなければなりません。会員の皆様に負担をかけないで入会金の仕訳、基本財産からのくり入れ等による共済制度の見直しを行えないかを計るつもりです。③現在の急病時の代診制度についても、もっと活用できる会員相互の代診制度を築く事が出来ないか検討させております。④在宅の障害者（児）の歯科診療体制の整備を行い、病診連携を含めた情報開示を行いたい考えでおります。⑤未入会者対策についても県歯と共に積極的に今期取り組むつもりですし、歯科の標榜に関しても保健所と協議を持って臨む考えです。

最後に今回の点数改正による社保説明会を4月22日に県立劇場にて行いましたが、予想をはるかに上回る出席者数で先生方にはご迷惑をおかけしましたが、この事が今回の改正（改悪）を物語っていると思います。何故カルテ記載ばかり煩雑にする必要があるのか。我々歯科医師がカルテに書く事以上に患者さんや地域住民に歯科医療、歯科保健を啓発、提供していることを厚労省はもっともって認めて欲しいと思っておりますし、私は皆さんの代表としてこの事を機会ある度に地方から発して行きたいと思っております。今期も2期目の古賀執行部を皆様のご指導、ご鞭撻によりまして大きく育てて頂きたいと思っております。

新しい執行部を紹介します

前期までの学校歯科・澤木孝明理事が辞任され、井手裕二理事へと替りました。それ以外は全て留任となりました。よろしくお願い致します。



合沢 康生副会長

引き続き熊本市歯科医師会副会長を仰せつかり、今更ながらその責務の重要さを痛感しています。この3年の間に熊本市委託事業である在宅医療及び長寿の里歯科室の歯科関連事業の打ち切りが行われました。熊本市歯科医師会としては早い時期から少子高齢化を見通し、行政と連携の上、在宅医療等にとり組んで来ました。いよいよ老人社会となりこれからという時に在宅医療等の打ち切りは非常に残念に思えます。その代わりと言う訳ではないかも知れませんが、それまで保健所及び保健福祉センター等のみで行われていた1.5才児のフッ素塗布、及び妊婦歯科検診を各診療所で行う様になりました。

この6月には熊本県歯科医師会館も新築移転し、市歯科医師会も引っ越します。新しい気持ちで会務を執行出来れば、と思います。



藤波 好文副会長

引き続き重責を務めさせて頂く事となり、厳しいなか気を引き締め、先生方の叱咤を受けながら務めて参りますので宜しくお願いいたします。

健康日本21など明るい展望を示しながら、それに繋がらない規制改革は質より量で格差のある社会を生み出しております。

医療への不満が増し、医療苦情相談も増し、会でも対応する委員会を設け報告して参りましたが、情報のみでなく、その対処法を示し、少なくなる事ができるか模索していく必要を感じています。また、本会共済制度も中・高齢会員の増加の見通しで積立額不足の予測からその検討時期にきており、会費との賦課徴収割合の見直し等方向を出し、ご意見を賜り結論を導ければと考えております。更に新規開業相談を受けておりますが、適当な競争・未入会会員増問題は今後増え続ければ、歯科診療の規律の乱れ、会務運営の困難さとなり、会の存在価値そのものに影響を及ぼしかねません。古賀会長は双方向性で会員の意見に傾ける信念で、新会館建設も実現しました。積極的に利用いただき会員間、執行部との交流の場とし歯科医師会の必要性及び価値への深い理解で未入会問題を解決できればと期待しています。



矢毛 石 豊専務理事

古賀明会長の2期目も専務理事として会務にあたれる事を光栄と思っております。

1期目は熊本市の委託事業の中止・整理、新事業の立ち上げ、会館建設、と目まぐるしい3年でありました。

一方医療界をとりまく環境は保険点数改正等で非常にきびしいものとなってきております。どれを取っても今後ますますきびしくなっていく現状だと思いますが、私達は希望と歯科医師としての誇りを持ち、地域に根ざした真の医療を市民に与えねばならないと思います。

目前にかかえている諸々の問題に取り組み、会長を補佐し、総合的視野に立ち会員皆様方の意見を拝聴し、真に会員の為になる執務を新執行部一丸となって努力していく所存です。皆様のご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



蔵田 幸一常務理事

この度古賀会長より2期目の会計常務を委嘱され、改めて責任の重さを感じている所であります。前期は新会館入居に関し、会員の先生方のご理解とご協力を頂いてスムーズに事が運んだことが何よりだったと思っております。今期は会長の方針に従って会費徴収の見直し、共済制度の見直しを重点的にを行い、会員の先生方の為になるよう一生懸命努力するつもりでありますので宜しくご指導の程お願い申し上げます。



清村 正弥常務理事

何より、安定しかつ永続した職業基盤が望まれるのですが、現実には厳しいものです。先人の達観は参考にするとして、本会執行部が会員の皆様より期待され目指す姿（ミッション）を熱意（パッション）を以て実現していかなければ…といつも念じております。行く川の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮ぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しく止まる事なし。世の中にある人と住家と、またかくの如し。

玉敷の都の中に、棟を並べ競を争へる、尊き卑しき人の住居は、代々を経て盡きせぬものなれど、これをまことかと尋ねれば、昔ありし家は稀なり。或は去年破れて今年は造り、あるは大家減びて小家となる。住む人もこれにおなじ。處もかはらず、人も多かれど、いにしへ見し人は、二三十人が中に、僅に一人二人なり。朝に死し、夕に生るゝならひ、たゞ水の泡にぞ似たりける。知らず、生れ死ぬる人、何方より来りて、何方へか去る。また知らず、假の宿り、誰がために心をなやまし、何によりてか目を悦ばしむる。その主人と住家と、無常を争ひ去るさま、いはば朝顔の露に異ならず。或は露落ちて花残れり。残るといへども朝日に枯れぬ。或は花は萎みて露なほ消えず。消えずといへどもゆふべを待つことなし。



中川 順一厚生担当理事

古賀執行部も2期目を迎え今期も厚生の理事を拝命しました。

今、混迷を極める我々歯科界において最も肝心な事は会員一丸となって困難に立ち向かう姿勢ではないでしょうか。個々の力はたかが知れています、大きな壁に立ち向かうには大きな力が必要です。そんな会員同士の意志の疎通を図るため我々厚生委員会は良質な集う場所を提供すべく努力して参ります、今後も皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



稲葉 逸郎社保担当理事

平成18年度、古賀会長の元で再び社会保険担当理事の委嘱を受け、4期目になりますが、このきびしい保険診療への対応を担当させていただきます。

今回の社会保険診療報酬改定では、厚労省の医療制度改革への強い意気込みの中で、小泉首相の号令で予算が決まった中での改定となり全体でマイナス3.16%となりましたが、実際我々が肌で感じるのは10%マイナスの様なダメージです。各種文書の交付、かかりつけ初診の廃止、摘要欄記載、カルテ記載の増加など、診療とはかけはなれた部分での規制が多くなりました。

しかし現実的には毎日行われる診療と医院経営は変わるものではなく、これからは戦って行くしかありません。

社保委員会としては、1つ1つの問題に対して現場で対処していく「事件は会議室ではなく現場で起きているんだ」という気持ちで1人1人の会員の先生の手足となる社保委員会を日ざす所存です。



古川 猛士広報担当理事

3期目の広報理事となりました。委員時代から数えて10年。試行錯誤を繰り返しながらの誌面作成であります。委員になりたてのころとアイデアが変わらないのは進歩のない証か？今期は新しい血も入ったことだし、後進に道を譲りながら、誌面刷新を図りたいと考えています。



興儀 実彦公衆衛生担当理事

今回で4期目をむかえ、ネジがゆるんでいるところがあるのでネジをしめ直して、もう一度会務にあたりたいと思っております。

公衆衛生委員会は受診率アップにも関係してくるので、そこを重点的にやりたいと思っております。

又、会員の皆様にご協力をお願いすることがあると思いますので、その折には宜しく願いたします。



田中 弥興医療管理理事

今回、医療管理担当理事2期目を務めさせて頂くことになりました田中です。

今回の診療報酬改定をみますと、益々厳しい経営環境になってきました。"医は仁術"と申しますが、安定した経営基盤の上に立って言えることではないでしょうか。

このような状況の中でどのようなことをすればいいのかを基本から見つめ直し、経営効率を高めるような項目を探しながら委員の先生たちとともに考え、実行していきたいと思っております。皆様の医院経営の合理化に少しでもお役に立てるように3年間頑張っていきます。どうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



渡辺 猛士学術理事

今期学術委員会を担当させていただきます渡辺でございます。前期に引き続き2期目となりますが何卒よろしくお願いいたします。昨今歯科を取り巻く状況のめまぐるしい変化や、情報の氾濫により患者様のニーズや価値観が多様化して来ております。どうかすると我々歯科医よりも先にマスコミから情報を仕入れてきて、ある情報の一部分や特定の見地から解釈された情報をもとに我々にとってには理解しがたい要求を突きつけてきたりすることも増えて参りました。近い将来いろんな意味で医院間の格差が広がってくるのではないかと商業誌などではささやかれております。そのような状況下において我々にとって最も大切なことは、専門分野の基礎的な知識はもとより常に新しい情報に目を光らせ、それを理解吸収してゆくことではないかと考えております。

上記のような立場から私ども学術委員会は常に新鮮な情報を皆様にご紹介してゆくことを使命と考えております。また、皆様の中からご助言ご要望がございましたら何なりとお申し付けいただき、参考にさせて頂ければと考えております。今後とも御指導御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



井手 裕二校歯科担当理事

この度、理事となりました井手と申します。

学校歯科理事として、このような重責をお引き受けするに際し、ここに改めて責務の重大さを痛感いたし、身の引き締まる思いでございます。

何とぞ、今後とも、絶大なるご指導ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

今期を含めて学校歯科委員会として3期目となります。

学校歯科委員会として活動は、いろいろある中で主な活動が小学校の歯磨き巡回指導です。学校歯科医、熊本市教育委員会、衛生士会との連携となります。学校歯科医の先生方、よろしく御協力お願い致します。

多くの子供たちに、歯の大切さや健康の重要性を伝えて行きたい思います。



岡田 知久監事

熊本市歯科医師会の会務ならびに会計が事業計画に基づいて正確に実施され執行される様に監事として会員の為に側面から協力して行きたいと思っております。



柿原 訓監事

熊本市歯科医師会の監事として2期目になります。自己の立場を十分に認識し、会務執行、財産の管理、運営に対し、公正不偏の態度で望む所存でございます。

執行部新体制を承認

——平成18年度社団法人熊本市歯科医師会臨時代議員会——

4月19日（水）午後7時30分より県歯会館3Fホールにて平成18年度社団法人熊本市歯科医師会臨時代議員会が開催されました。



1. 点呼 清村正弥常務理事
2. 仮議長選出 元島博信先生
3. 議長及び副議長選出 議長 元島博信先生
副議長 寺本豊徳先生
4. 開会
5. 議事録署名人選出 三笥 司先生（北部1）
岩本雅生先生（川尻）
6. 会長挨拶 古賀 明会長

【要旨】

代議員の先生方、診療後お疲れのところ出席いただきありがとうございます。

4月からの点数改正により、会員の先生方は届出、カルテ記載等でかなり混乱されておられると思います。本会と致しましては社保委員会がすみやかに対応し、ご相談、指導を行っておりますので会員の先生方は、遠慮されず、困った時は電話、Faxで連絡されて下さい。また、4月22日（土）に県立劇場にて社保説明会を行いますのでよろしく御参加をお願いします。

さて本日の臨時代議員会は新役員、各種新委員の報告及び承認となっております。よろしくご審議のほどお願い致します。

私にとっては2期目の会務執行となりますが、

基本姿勢は全く変わりません。各種事業、色々と起こってくる諸問題に関し、代議員の先生方、また支部会の会員の方々のご意見、お考えを聞きながら結論を導きたいと思っております。

それから1期目からの継続案件4項目、

- ① 会費徴収方法
- ② 代診制度
- ③ 共済制度
- ④ 熊本市の障害者（児）の歯科治療のシステム化

についても3年間できちんと形を作りたいと考えています。

どうか2期目も以前にも増しましてご指導、ご鞭撻の程、お願い致しまして、挨拶に変えさせていただきます。

7. 報告 矢毛石 豊専務理事
・県歯代議員及び予備代議員
・連盟評議員及び予備評議員
・国保組合会議員

8. 議事

- | | | |
|-------|-----------------|----|
| 第1号議案 | 理事の承認を求むる件 | 承認 |
| 第2号議案 | 裁定審議会委員の承認を求むる件 | 承認 |

第3号議案 選挙管理委員会委員、同予備委員の承認を求むる件 承認

第4号議案 医道委員会委員の承認を求むる件 承認

第5号議案 顧問の承認を求むる件 承認

9. 協議

○保険改正説明会

(稲葉理事) 22日、県立劇場にて市歯主催の説明会を開催する。質問等ありましたらよろしくお願いしたい。スタッフともども多くの参加をお願いする。

(会長) 近隣の都市会長から数件の参加希望がきている。ご了承願いたい。

○放射線漏洩測定器の貸し出し

(田中理事) 測定器貸し出しのスケジュールを配布しているのでよろしくお願いしたい。

○分院開設

(中央支部) チェーン店形式のやりかたが増えていくことに対し、もっと強く対応できないのかという支部会員からの声があるが？

(会長) 本会からの規制として距離規制や診療時間規制などを強制することは法律上、不可能です。分院開設の先生と話しをさせてもらいましたが、ご迷惑をおかけして大変申し訳ない、会員間で事をかまえるつもりなどもうとうないとの話ではありました。

新規にしろ分院にしろ開業情報を出来る限り把握するため、歯科材料店や会員の先生方の先輩後輩の情報などのご協力を是非ともお願いしたい。

○新会館入居に伴う備品処分

(矢毛石専務理事) 先の備品オークションは無事終了した。この後、ロッカー等大きな備品の競売を予定しているのでよろしくお願いしたい。

○日曜祝日昼間当番医制度

(清村常務理事) 4月からスタートした同制度の診療実績は、翌月の「かわら版」に掲載していく。

○保険改正について

(東部1支部) 保険改正に伴う文書交付等の処理複雑化について歯科医師会としての抗議行動はどうなっているか？

(会長) 日歯で「診療報酬緊急対策チーム」が立ち上っている。

10. 閉会 合澤康生副会長

(広報 前川研二)



古賀会長無投票で再任

——平成17年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会——

3月1日(水)午後7時30分より県歯会館3Fホールにて平成17年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会が開催された。



- 1、開会 清村正弥常務理事
- 2、議長及び副議長選出
議長 林 正之先生
副議長 小田和人先生
- 3、議事録署名人選出
原田教二先生、嶋田英敏先生
- 4、物故会員に対する黙祷
- 5、会長挨拶 古賀 明会長

[要旨]

平成17年度通常総会に多数のご出席ありがとうございます。本日は来賓として県歯堤直文会長と菅原洋副会長に出席していただいております。本日は昨年の9月以降の会計現況報告と平成18年度の予算を審議していただきたいと思っております。

今年の1月31日に新会館入居に関して県歯との賃貸契約を結びました。入居に際し、寄付金として1億3千万円の振込みをしたことを報告させていただきます。市歯会の入居スペースは敷地80坪で部屋代は無く、県歯会館がある限り使用可能であります。備品代も堤会長の好意

により1億3千万円に含んでいただきました。

また、日歯の会長選挙人として660人（熊本県8名、うち市2名）が参加いたしました。結果は、大差で大久保会長が誕生しました。大久保会長は80-20運動を推進し、静岡県内で市民参加型の活動を盛んに行っているといわれています。

それでは平成18年度の予算及びに協議題の審議をよろしくお願いします。

- 6、来賓挨拶 堤 直文県歯会長

[要旨]

お招きいただきありがとうございます。医療改革に基づく診療報酬改正が行われます。現状として、中医協は厚生労働省と内閣によって決められた内容を振り分けるだけとなっております。これからは第三者機関が評価を行っていくことになるでしょう。本来なら歯科医師会サイドからチェックが必要であるのだが、そうは行かなかったようです。

今度の改革では、文書提出が増えています。これからはその文書に患者のサインをもらわな



いといけなくなりました。これは「かかりつけ初診」から始まり、歯科医師全体の約7割しか登録しておらず、患者の約1割が歯科医師からの説明を受けていない、サインもしていないという報告もあります。データに基づいてサービスをきちんとやっているということを中央に示す必要があるということです。

新会館の建設状況ですが、4階建てで4月の半ばで外装が終わる予定です。今から2階の間仕切りに入り、順調に進んでいます。新会館は、県市歯科医師会が学術団体として研修等に活用できるようにしていきたいと思います。今後ともよろしく願います。

7、報告

- 1) 会務報告 矢毛石 豊 専務理事
- 2) 庶務報告 清村正弥 常務理事
- 3) 会計現況報告 蔵田幸一 常務理事
- 4) 監査報告 岡田知久 監事

8、代議員会審議経過報告

元島博信 代議員会議長

9、議事

- 第1号議案 熊本市歯科医師会会長・監事選挙に関する件
 - 第2号議案 平成18年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件
 - 第3号議案 平成18年度熊本市歯科医師会一般会計予算案の承認を求むる件
 - 第4号議案 平成18年度熊本市歯科医師会収益事業会計予算案の承認を求むる件
 - 第5号議案 平成18年度熊本市歯科医師共済会計予算案の承認を求むる件
 - 第6号議案 平成18年度熊本市歯科医師会役員退職積立金会計予算案の承認を求むる件
 - 第7号議案 平成18年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件
 - 第8号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案)
 - 第9号議案 本会会費所得割の賦課徴収方法に関する件
- 第1号議案から第9号議案まで全て承認可決された。

10、協議

- 1) 新県歯会館入居に伴う備品処分について
5～6月に引越し予定であり、市歯会の新会館でのスペースに限りがあり、倉庫も狭いため会員の皆様に現在ある備品を格安で提供したいと思います。処分方法や募集方法は執行部一任で願います。

2) その他

4月より当番医による休日昼間診療が行われる予定です。2月24日に説明会を行い



ました。参加された先生は32名です。できるだけ協力医が増えるよう、執行部も努力します。

また、熊日やりビング熊本に記載をする予定ですが、行政からの補助はありません。市内で2、3カ所を目標にしたいと思います。協力医が増えますよう先生方のご協力をお願いいたします。

3) 推奨歯科医制度について

11月24日、これに関する説明会を、県歯小島常務をお呼びして行いました。それを踏まえて会員へアンケートをとったところ、返信は全て反対意見でした。かえって会員の差別になる、推奨医が医療トラブルを起こしたときの対応は、などいろいろな意見がありました。県歯代議員会で意見を述べるつもりです。

Q. 開業の件でトラブルになりそうだが、市歯会からトラブルを何とか回避できないか。歯科医のモラルとして何とか指導できないか。

A. 開業する先生にお話を聞くが、市歯会として開業をやめさせたり、退会させることはできない。市歯会会員としてのモラルが必要だろう。

○国保組合役員を募集したところ、1名の先生が応募されました。定員12名ですので、残りの11名は執行部に一任してもらいます。

11、閉会 藤波好文副会長

(広報 鬼木泰久)

平成17年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会

平成17年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が、2月22日（水）県歯会館3Fホールにて開催されました。



1. 点呼 清村正弥常務理事
2. 開会 元島博信議長
3. 議事録署名人選出
山本 資晴先生 小野 秀樹先生
4. 物故会員に対する黙祷
小清水 武彦先生（西部支部）
5. 会長挨拶 古賀 明会長
〔要旨〕

代議員の先生方には診療後お疲れのところ、全員の出席をいただきありがとうございます。県歯新会館入居にあたり、県歯との入居契約合意書の協議を続けてまいりました。1月上旬に合意書が完成し、1月30日に1億3千万円を振り出しております。

昨年より始めた妊婦健診は、各保健センターでの健診受診率が低いため、最寄の会員診療所での健診とし、徐々に伸びてきています。毎年の熊本市の妊婦数は7000名を数え、その口腔衛生向上に貢献することは大変意義あることと考えます。全診療所体制で取り組んでいますので、よろしくご協力お願いいたします。

日祭日当番医の取り組みでは、約30名の先生方に登録していただいております。はじめはこの30名の方々の輪番制でスタートすることになります。より多くの先生方の参加をいただきたいと考えています。

4月からの点数改正は02年の1.3%を上回る過去最高の1.5%のマイナス改定となり厳しい状況が続くと思われます。困難な時こそ会員が

結束して取り組みたいと思います。

今代議員会は主として平成18年度の事業計画及び予算案について、御審議していただきます。よろしくお願いいたします。

6. 報告
1) 会務報告 矢毛石豊専務理事
2) 庶務報告 清村正弥常務理事
3) 会計現況報告 蔵田幸一常務理事
4) 監査報告 柿原 訓監事

7. 議事

- 第1号議案 平成18年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件
- 第2号議案 平成18年度熊本市歯科医師会一般会計予算案の承認を求むる件
- 第3号議案 平成18年度熊本市歯科医師会収益事業会計予算案の承認を求むる件
- 第4号議案 平成18年度熊本市歯科医師会共済会計予算案の承認を求むる件
- 第5号議案 平成18年度熊本市歯科医師会役員退職積立金会計予算案の承認を求むる件
- 第6号議案 平成18年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件
- 第7号議案 借入金の限度額の承認を求むる件

第1号議案から第7号議案まで承認可決された。

8. 協議

- 1) 新県歯会館入居に伴う備品処分について
(執行部) 新会館入居に伴う市歯の倉庫にある備品の処分にあたり、どのような方法をとるのがよいのか御協議いただきたい。執行部としては、希望される会員の先生方に安くおわけする方法を考えている。
——執行部に一任された。

- 2) 本会会費所得割の件について
(執行部) 現在、会費の一部として所得割をいただいている。昨年個人情報の開示同意書を出していただいた。そのなかで1名の先生が、単年度だけで次年度はまたその時点で考えたい旨の話があった。同意書がいただけない場合に所得割をどのように負担ねがうかを協議していただきたい。執行部としては前年度の1.5倍の所得割を負担いただくことを検討しているが、本日の協議をふまえ、総会に議題として提出したいと考えている。

(小島支部) 最高額と同額とするのは負担が大きすぎるだろう。そういう意味で前年度の1.5倍というのは妥当ではないか。

(東部2支部) 次年度1.5倍は毎年加算されていくのか？

(執行部) 毎年増えていくということは実態にそぐわないので、それは考えていない。

- 3) 本会会員の分院開設について

(東部3支部) 本会会員の診療所の近辺に他診療所の分院開設があり、会員間の競争が激化している。会としてどのような見解を持っておられるか？

(執行部) そういう実態は把握しているが、独禁法に抵触するため、会としてペナルティーなどをかすことはできない。情報収集に心掛け、事前になんらかの対策をとれないか検討しているが、県外の業者が入った場合などは対処が難しいのが現実だ。



(会長) 会として何ができるか考えているが、独禁法のしほりがある。会の定款などを根拠に考えるが、良い方法がない。分院を開設された先生に事情をうかがうなどはしていきたい。

- 4) 推奨歯科医制度アンケートについて

(執行部) アンケートの集計結果としては、すべて反対という意見だった。件数は13件と少なく、会員の総意と結論づけるのはためられるが、この件について御協議いただいた上で、執行部としては県歯代議員会において市の意見として反対を表明することとなると思う。

(南部・西部支部) 推薦された歯科で事故等が起こった場合の責任問題があるのではないか。

(東部1支部) 生涯研修の単位不足などにより差別されかねない。各診療所とも土曜の診療時間の延長などにより、研修が難しくなっている。

(北部2支部) 今のシステムでは参加さえすれば単位がもらえる。個人のレベルで患者さんに信頼される努力をするしかないのではないか。

(東部2支部) 非会員との差別化をはかることが大事であり、会員間の差別をすべきではない。それは患者さんが決めることである。

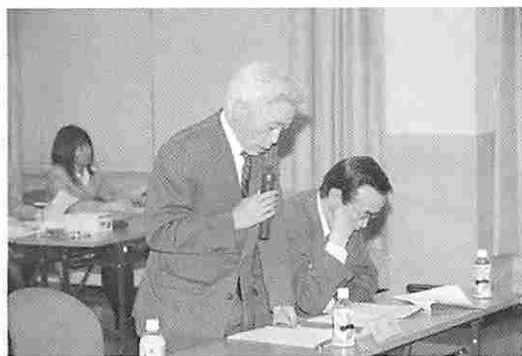
- 5) 本会基本財産の決済用預金について

(執行部) 1年前に御協議いただき基本財産を安全のため定期から決済用預金口座に移した。景気が上向き、肥後銀行の業績も良いことから、再度利息のつく定期に移したらどうだろうか？

(南部・東部4・川尻支部) 単年度ごと検討していけば、それでいいのではないか。

9. 閉会 合澤康生副会長

(広報 前川研二)



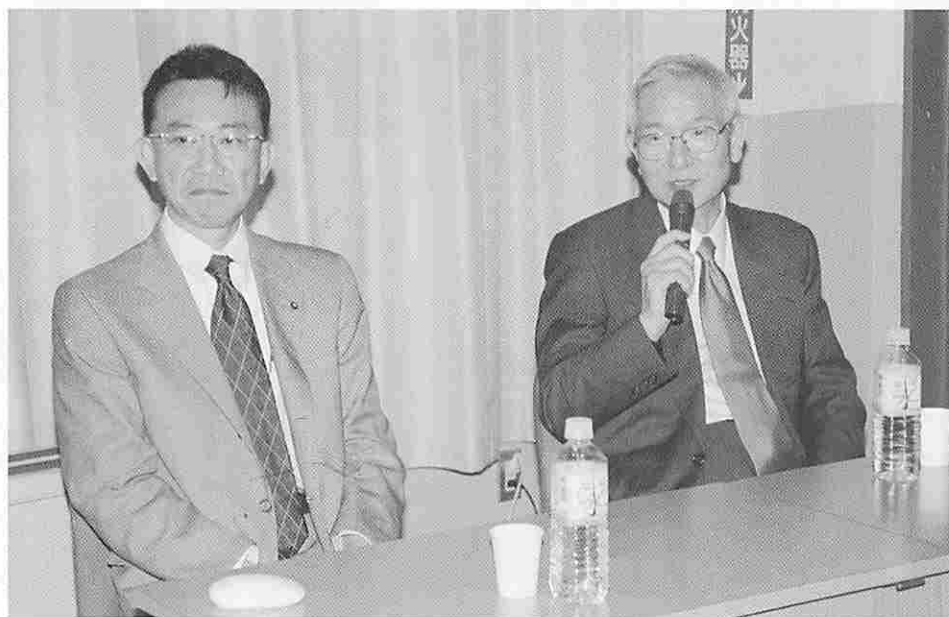
口腔癌の早期発見と治療 —かかりつけ歯科医院でできる口腔細胞診—

第2回熊本市学術講演会

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科顎口腔機能再建学講座

教授 井口 次夫 先生

講師 関根 浄治 先生



3月18日(土)午後2時30分より、熊本県歯科医師会館3Fホールにおいて、「口腔癌の早期発見と治療—かかりつけ歯科医院でできる口腔細胞診—」という演題で長崎大学大学院医歯薬学総合研究科顎口腔機能再建学講座教授 井口次夫先生、講師 関根浄治先生にご講演いただきました。年度末の土曜日にもかかわらず、マスコミにも報道された新しい内容を少しでも把握しておこうという積極的な先生方に多数来場いただきました。また、井口先生におかれましては、3月31日づけで退官なさるという時期に快く講演をお引き受けいただき、熱いご講演をいただきました。

同大学では、最近綿棒で病変を擦過するだけで、腫瘍の診断が可能なシステムを開発し、検

査会社との連携により開業医にて簡単にできる口腔細胞診システムとして運用されています。今回は、腫瘍に関する知識の復習のあと、本システムの内容の説明が行われました。

＜井口次夫先生＞

井口先生は、口腔癌・口腔粘膜病変・前癌病変の臨床所見について、わかりやすくご講演をいただきました。特に印象的だった点を列挙します。

・診断のポイント

炎症と腫瘍の隣接している状態をいかに鑑別するかが重要。

常に炎症なのか腫瘍なのかを区別するような目でみるのが大事である。

炎症の4兆候(発赤、腫張、疼痛、灼熱)



- ・腫瘍にも発赤や腫張はある。
- ・腫瘍に感染を併発すると鑑別が難しい。
- ・アフターは痛みが強いが褥瘡は傷みが少ない、癌はいたくない。
- ・カンジダ症は、ぬぐうことができる
- ・腫瘍では、表面がざらついているものは悪性の場合が多い。
- ・レントゲン像が境界不明瞭でも腫瘍とは限らない
- ・腫瘍病変の90%以上が扁平上皮癌で上皮に現れるので判りやすい
- ・内側に向かって成長するものと外側に向かって成長するものがあるが、内側に向かって成長するもののほうが制御しやすい。

特に強調されたものは、鑑別診断でした。

“赤・黒・白”

と色がついているものは、要注意だそうです。また、上皮の異形成が軽度からだんだん悪性度が進むため、そのごく初期で見つけることにより、患者のQuality of Lifeを良好にすることを目指されています。その中のひとつに光化学治療（PDT）が挙げられます。まだ、臨床治験段階で全国でも数校にのみ許可されているようですが、手術することなしに、癌細胞を自然死においやることができる夢のような治療です。

※光化学治療（PDT）

光感受性物質の投与→腫瘍への集積→レーザーの照射（励起光）→光化学反応による腫瘍組織の破壊（活性酸素の細胞障害作用による）→炎症性細胞湿潤→CD45細胞が照射部位に集まって来る→アポトーシスの誘導

しかし、この治療も早期の状態に有効なた

め、できるだけ早期にみつけることにより、いろいろな対策をとれることを我々も意識づける必要がありました。

＜関根浄治先生＞

関根先生は、細胞診を行うことができる数少ない歯科医師の1人です。関根先生からは、細胞診の特徴と新しい検査方法の概要をご講演いただきました。以下に概要を列挙します。

- ・病理組織診と細胞診の違い
- ・組織標本は、組織像をみるのに対し、細胞診は、細胞1個ずつをみる。
- ・細胞診は、1個の細胞から組織を推定構築していく。
- ・組織切片は断面図なのに対し、細胞診は立体としてとらえることが可能となる。
- ・細胞診が有用な病変
- ・子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、肺癌、膀胱癌、甲状腺癌、乳癌、口腔癌、唾液腺腫瘍、リンパ節など
- ・癌細胞では、核が大きくなったり、とがったり、巨大化していくことになる。
- ・癌レベルのclassⅢ（Ⅰ～Ⅴ段階ある）前後の悪化度が一番判別しにくい。
- ・細胞の採取方法は、穿刺吸引細胞診、液状検体を遠心分離、ブラシ・綿棒などがある。
- ・細胞診は、炎症か腫瘍か、良性か悪性か、カンジダ・ウイルス感染細胞が判断できる。
- ・細胞診の長所

1. 痛みなどの侵襲が少ない
2. ある程度の推定診断ができる





3. 細胞採取には、特別な技術や設備は不要

4. 迅速細胞診が可能（術中）

・細胞診の短所

1. 炎症等により、良性細胞が悪性細胞に見えることがある。

2. 病変を正確に穿刺しないと正しく判定ができない。

3. 正しく判定できる有資格者が必要。

4. 細かい組織構築を読めないことがある。

以上のように、診断の侵襲が少なく、迅速に行える利点を最大限に活用する検査態勢について理解しなければなりません。いまのところ、検査業者を仲介に長崎大学で診断していただくことになります。しかし、一番重要なのは、病変を疑う目とやる気だそうです。

次に、その検査についての流れをご説明します。

<長崎大学口腔癌検査>

1. 事前準備

検査の1～2日前に検査仲介業者へ連絡
→説明を受け、器材をもらう

（株式会社 エスアールエル西日本
熊本営業所 096-384-7355 原田誠司）

2. 綿棒で病変を擦過する

表層から深層の細胞を順に採取する
（3回採取）。麻酔は不要。

3. 標本固定

スライドガラスに塗布後、固定する
（方法は、最初に説明があります。）

4. 検体回収依頼

（株式会社 エスアールエル西日本
熊本営業所 096-384-7355 原田誠司）

5. 細胞診（SRL→長崎大学→SRL）

長崎大学関根浄治先生による細胞診

6. 診断結果の送付

診断結果の返送

<収支>

・収入（3,360円）

請求保険検査料 細胞診検査

手技料 190点

診断料 146点

・支出（1,600円）

業者への手数料 1,520円

スライドガラス（100枚） 1,000円

（1回検査あたり30円）

固定用スプレー 1,800円

綿棒（300本） 2,677円

（1回検査あたり27円）

上記のように、細胞診を開業歯科医院で行うことは、収入を増やすことはあまり大きくありません。それより、簡単で大学への紹介が不要であり、癌の早期発見や他の病変との鑑別を行うことにより、患者・医院双方にとって安心であり、最終的には、医院の信頼度が上がることになります。

もちろん、細胞診もオールマイティではなく、2週間以内に病変の変化がない場合は、ただちに大学病院へ紹介することも、よく理解しておかなければなりません。

以上のことを頭にいれておくだけで、口腔内に少しでも疑問が生じた場合、簡単に検査して疑いを晴らしておくことができそうです。今回、事後抄録作成にあたり熊本市開業前田英俊先生にご協力をいただきました。ありがとうございました。

（学術 高松尚史）

平成18年度社保点数改正説明会



4月22日(土)午後7時から県立劇場地下大会議室にて社保点数改正説明会が開催されました。今回の改正は大変きびしく且つわかりにくいものであったため400名を超える参加となりました。市社保渡辺委員長の司会、市歯科医師会古賀会長の挨拶に続き、
県常務兼任社保担当中嶋理事により

- ①義歯調整について
- ②各種指導料算定早見表
- ③病名別算定項目対比表
- ④各種交付文書記載例

県社保担当勇理事により

- ⑤各種文書記載早見表
- ⑥点数改正に伴うレセプト「摘要欄」記載変更点

市社保担当稲葉理事により事前質問に対して、又、続けて参加者からの質問に中嶋・勇両理事により回答・解説がなされました。

この日初めて示された文書記載例について注意点は以下のとおりです。

【歯科疾患総合指導料】

主訴、病名、病状、一連の指導計画、説明に用いた資料の種類(口腔内写真、スタディモデル、パノラマ、デンタルのいずれか)、指導内容、保険医療機関名、歯科医師名等を記載。歯科衛生士が機械的歯面清掃を行った場合には、指導内容及び指導を行った歯科衛生士の署名を明記。治療計画、指導内容等を患者が理解した



ことを確認した上で、文書を受領した年月日及び自署による署名を得る。

【歯周疾患指導管理料】

病名、病状、歯周組織検査等の検査結果、指導内容、保険医療機関名、主治の歯科医師の氏名を記載。

【歯科口腔衛生指導料】

病名、病状、一連の指導計画、指導内容の要点、保険医療機関名、主治の歯科医師名等(加算算定時には、その内容も含む)を記載。

【歯科衛生実地指導料】

指導開始終了時刻、プラーク付着状況及び付着結果、指導内容及び指導を行った歯科衛生士名を記載。(←歯科衛生士が書く)

【補綴時診断料】

病名、病状、検査・診断結果(支台歯の本数、鉤歯もしくは顎堤の状態)、治療内容、製作する義歯の設計等及び治療期間等を記載。

【新製義歯指導料】

欠損の状態、新製義歯の形状、指導内容、保存・清掃の方法、保険医療機関名、当該指導を行った主治の歯科医師名を記載。

請求業務に課せられた新たな項目、及び診療行為外でのあまりに複雑な業務への対応等、難しいところですが、正しい保険診療・保険請求するためにも、質問等がありましたら遠慮なく各社保委員へご相談下さい。

(社保 金本良久)

「子育て応援団すこやか2006」レポート

2月25日と26日の両日、グランメッセ熊本において「子育て応援団すこやか2006」が行われた。会場では大勢の親子連れが参加し、イベントステージで様々な催し物が繰り広げられている傍ら、医療関係のサポートゾーンがもうけられ、歯科コーナーのみならず小児科や皮膚科、眼科、あるいは栄養相談コーナーや薬の飲ませ方相談コーナーなど、子供に関連する各相談コーナーで来場者に対応していた。

特に歯科では初日で133名、2日目で109名、総計242名もの相談者が訪れ、市民の関心の高さがうかがわれた。今回は比較的低年齢層が多く、乳歯列期から混合歯列期にかけてのう蝕や、歯の萌出に関する質問が多かった。また歯磨きの方法についても質問が多く寄せられ、地域医療としてさらに患者啓蒙の余地があることが感じられた。



(公衆衛生 山部耕一郎)

第34回天草パールラインマラソン大会出務

平成18年3月12日恒例のパールラインマラソン大会が上天草市大矢野町さんばーる広場を起点にして行われた。今回で34回を数えるこの大会では26都道府県から約3,600人が参加し、健脚を競っていた。

あいにくの小雨だったが、ランナーは20キロコース、10キロコース、4.2キロのファミリーコースの順にスタートし、いつもながら和気藹々として賑わっていた。

今回は熊本市歯科医師会公衆衛生委員会から井野委員、山部委員が出務。アンケートコーナーで積極的に参加者にアンケート用紙への記入を呼びかけた。なかには30回以上の参加経験を持つ人もいて、すっかり定番となった本大会の人気の高さがうかがい知れた。



(公衆衛生 山部耕一郎)

口腔癌と前癌病変について

熊本大学大学院医学薬学研究部 総合医薬科学部門

感覚・運動医学講座 顎口腔病態学分野 太田 和俊

はじめに

われわれ歯科医が日頃眼にする口腔の中で生命の予後に左右する疾患は悪性腫瘍であり、歯科医がその治療の第一歩を握っているといっても過言ではないと思います。実際、当科に送られてくる悪性腫瘍のほとんどが一般開業歯科からの紹介であり、それ以外の病院からの紹介でもほとんどが歯科医院の受診歴があります。その中には、ステロイドの軟膏塗布だけで半年近く経過を見られていた症例もあり、医療訴訟の頻発している現在の医療事情を鑑みると早期発見もしくは早期の紹介が非常に大切だと思われます。そこで今回、口腔の悪性腫瘍、特に口腔癌とその前癌病変について書いてみたいと思います。

口腔の悪性腫瘍

口腔にできる悪性腫瘍のうち、上皮性悪性腫瘍を癌腫といい非上皮性（間葉性）悪性腫瘍を肉腫といます。WHO国際組織分類の口腔悪性腫瘍のうち癌腫と肉腫を抜粋して表-1に示します。しかし、頭頸部腫瘍のうち肉腫の発生頻度は低く3～8%程度に過ぎないと報告されています。当科でも昨年受診した悪性腫瘍患者約70人のうち、癌腫以外では悪性黒色腫が1例と悪性リンパ腫が1例みら

I. 癌腫

1) 表層上皮性腫瘍

- a. 上皮内癌
- b. 扁平上皮癌
 - 亜型: 疣状癌
 - 紡錘細胞癌
 - 癌肉腫
 - 移行上皮癌

- c. 腺癌
- d. 腺扁平上皮癌
- e. 未分化癌

2) 付属腺、唾液腺、涙腺の腫瘍

- a. 腺様嚢胞癌
- b. 扁平上皮癌
- d. 腺扁平上皮癌
- e. 未分化癌
- f. 多形成腺腫由来の癌

II. メラニン産生腫瘍

悪性黒色腫

III. 肉腫

1) 軟部組織由来

- a. 血管肉腫
- b. Kaposi肉腫
- c. 悪性血管外皮細胞腫
- d. 線維肉腫
- e. 横紋筋肉腫
- f. 平滑筋肉腫
- g. 神経原肉腫
- h. 悪性傍神経節細胞腫
- i. 悪性線維性組織球腫

2) 骨・軟骨由来

- a. 軟骨肉腫
- b. 骨肉腫

表1 口腔領域の癌腫と肉腫

れるのみでした。そこでここからは口腔癌の特徴について述べていきます。口腔癌の全癌に対する割合は1～3%で、一般的に知られている胃癌や肺癌と違って、口腔癌は目で見ることが出来る、触ってみることができるというのが特徴だと思います。しかし目に見えるとはいえ、見た目には口内炎やその他の潰瘍と似ている場合もあり、その特徴を把握しておくことが大切です。

口腔癌では、その腫瘍表面の性状、潰瘍の有無、色調などから上野の臨床視診型¹⁾というのがよく用いられています。この分類は視診・触診の特徴をよく反映してるので、口腔癌の特徴を捉えるうえで大変参考になると思います。その分類と特徴をを下記に述べ、代表的な写真を写真－1に示します。



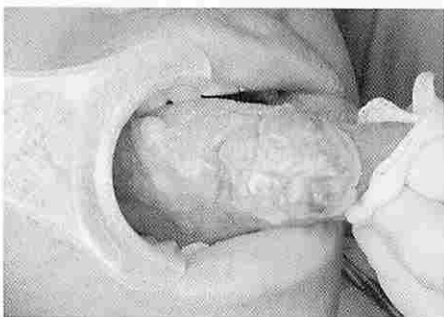
潰瘍（びらん）型



膨隆型

写真1－1 口腔領域の癌腫

- 1) 潰瘍（びらん）型：周囲よりやや低いびらんや潰瘍面がみられます。無痛性で経過は比較的長年にわたり、基底部や周囲組織に硬結を触れます。舌縁や頬粘膜に多く見られ、全体の約25%を占めます。
- 2) 膨隆型：全体の35%に及び最も多く見られるタイプです。粘膜の異常部分に比べて、広い範囲になだらかなかまりがあり、硬結がみられます。小さいうちには潰瘍は見られませんが、癌が増大すると潰瘍が出現してきます。内向型の代表的なもので予後の悪いものが多いとされます。舌や口底、口蓋に多くみられます。



肉芽型



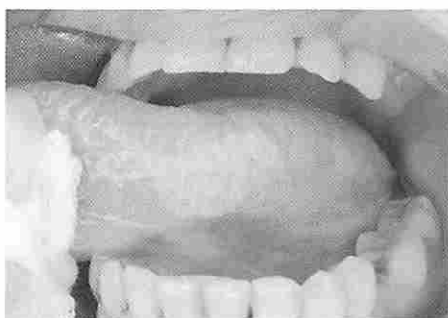
白板型

写真1－2 口腔領域の癌腫

3) 肉芽型：周囲組織から少し盛り上り、潰瘍は認めませんが、表面に薄桃色の小さい粒状のたかまりと多数の拡張した血管がみられ、周囲に広い硬結を触れます。歯肉に多く見られ、全体の約20%で見られます。

4) 白板型：一見白板症にみえますが、潰瘍も認められ、ほとんどが硬結を触れます。粘膜の淡い白いレース状の変化から、白色板状に周囲から隆起しているものなどがあり、しかも血管の拡張による紅色部分が混在します。舌、頬粘膜、歯肉などに見られ全体の10%で見られます。

5) 乳頭腫型：扁平上皮の良性腫瘍である乳頭腫を思いますが、多くは患者が病巣部の急速な拡大を自覚しています。この型は外向性の増殖を示し、一部に潰瘍があり基底部には硬結を触れます。頬粘膜や舌に多く見られ、口腔癌の約10%にみられます。



乳頭腫型

写真1-3 口腔領域の癌腫

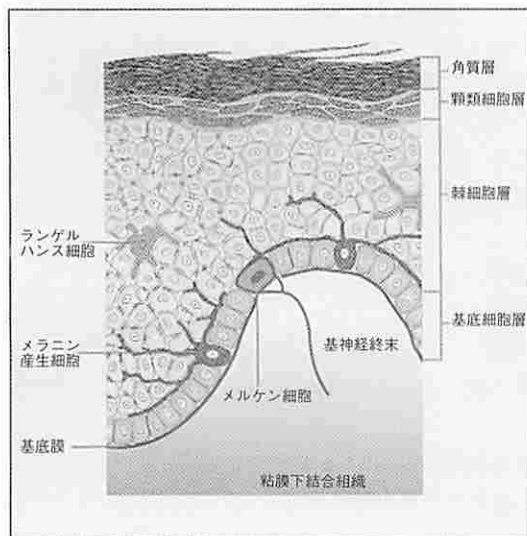
以上のように各型はそれぞれ全く別の疾患と思われる様相を示すようですが、実際はすべての口腔癌がこの5型のうちの1型に分類できるとは限らず、混在型や移行型もみられます。ここでもう一度臨床視診型の特徴をながめてみると、すべてのタイプに出てくるのが、“硬結”という言葉です。硬結は、腫瘍が新生物として遺伝子の変異により誕生し、周囲の健全組織を破壊し増殖していく上で非常に大切なサインです。これを見逃さないことが重要だと思います。ほかにも癌の特徴的な所見として、表面正常の不正や無痛性の潰瘍、境界の不明瞭化などがありますが、上のすべての視診型をみたまものではないため、いろいろなタイプの癌があることを認識していただき判断していただくことが重要だと思います。

しかし、この硬結というのも癌とイコールではなく例外があります。それは外傷や各種疾患に炎症が併発もしくは後発した場合に出現したり、傷が治癒する過程で繊維組織が造成する場合に起こります。が、このような場合には必ず原因の疾患があり、鑑別は割と容易だと思います。また、硬結がない、あるいは触れにくい癌というものもあります。それは白板型や潰瘍型の一部で見られ、白板症や紅板症といった前癌病変との鑑別が大切になります。そこで次にこれらの前癌病変について書いてみたいと思います。

前癌病変を述べる上で、いつも前癌状態という言葉と混同されますので注意が必要です。前癌病変とは、正常な部位と比較して発癌に至る初期の遺伝子変化がすでに惹起され、将来悪性変化する可能性を秘めた病変のことで、疾患としては白板症、紅板症があげられます。扁平苔癬も前癌病変として扱う場合もありますが否定的な人もいます。一方、前癌状態とは、正常な状態と比較し癌の危険性を著しく増加させるような一般的な状態のことで、代表疾患としては梅毒、鉄欠乏性貧血、口腔粘膜下繊維症、色素性乾皮症などがあげられます。少しわかりにくいと思いますので簡単に言うと、正常な場合より癌になる危険性が高いのが前癌状態で、すでに癌遺伝子と癌抑制遺伝子のバランスが崩れ始め癌細胞と自分の細胞が戦っているのが前癌病変だと考えていただければいいと思います。

一般に口腔癌の発生機序としては、上皮の異型性から癌が発生するdysplasia-carcinoma sequence癌と未分化細胞からいきなり発生するde novo癌の2型にわけられると考えられています。このうち前癌病変から発生するのはdysplasia-carcinoma sequence癌のほうで、dysplasia（上皮性異形成）という単語がキーポイントとなります。上皮性異形成とは病理学的に、上皮内で基底極性がなくなった

り、核分裂が増えたり、核が大きくなったりというような変化が起きた状態のことを言います。この上皮性異形成も程度により、軽度（mild）、中等度（moderate）、高度（severe）にわけられ、さらに異形成が進むと上皮内癌（carcinoma in situ）、浸潤癌（扁平上皮癌）へと進行するといわれています。



（口腔病変イラストレイテッド²¹とより一部抜粋）

図 1-1 正常な扁平上皮構造

理解しやすいように簡単なシェーマを図 1-2 に示します。上皮の基底細胞層から棘細胞層にかけて上皮の異形成が出現し、基底細胞層より粘膜か結合組織のほうへ広がっていくと癌になるのがわかると思います。ここで白板症や紅板症などの前癌病変について個別に見ていくことにしましょう。紅板症からのほうが説明しやすいので先に紅板症から述べます。

1) 紅板症：紅板症は紅色肥厚症とも呼ばれ、ビロード状の紅斑として見られる疾患で比較的まれな疾患です。前癌病変とはなっていますが、病理学的に見るとそのほとんどが、高度上皮性異形成か上皮内癌であるため、放っておけばほとんどが浸潤癌になると考えられます。そのため、治療法としては外科的切除が最優先に考えられる疾患です。（写真-2）

2) 白板症：白板症はWHOの診断基準によれ

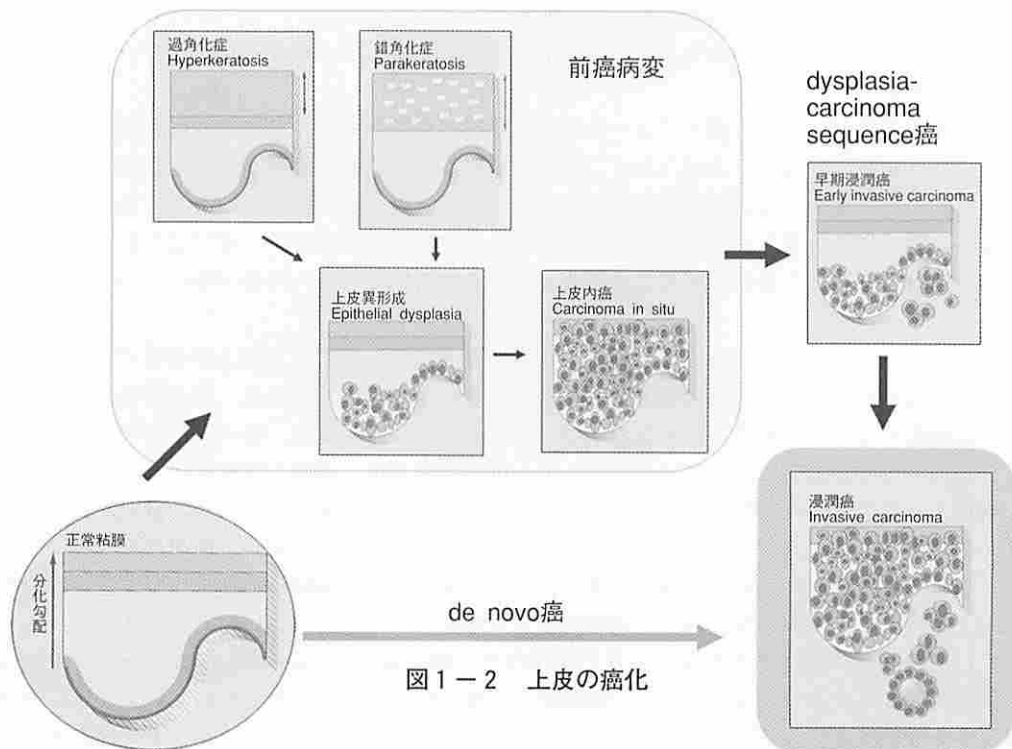


図 1-2 上皮の癌化

（口腔病変イラストレイテッド²¹とより一部抜粋）

ば、口腔粘膜によって生じた摩擦によって除去できない白色の板状あるいは斑状の角化性病変と定義がなされています。この定義では範囲がかなり広く病態も異なってくるため、理解しやすいように天竺の臨床視診型³⁾というのを利用してみましょう。天竺の分類では、まず隆起の有無から平坦型と隆起型に分類され、さらに色の変化から、前者を白斑型と紅斑混在型に、後者を軽度隆起の丘型と疣型の4型に細分類しています(表-2)。写真で見るとわかりやすいので写真-3を参考にしてください。病理組

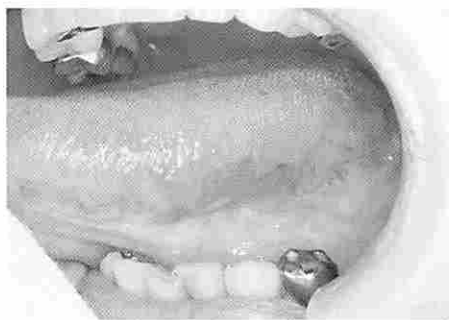


写真2 紅板症

織学的に、そのタイプをひとつずつ見ていくと、白斑型は角質層に錯角化や過角化はみられるものの上皮には異形成はなく、あっても軽度のものがほとんどです。一方、平坦型の中でも紅斑混在型は上皮性異形成が強く、中等度から高度の上皮性異形成がほとんどで癌化能は高いと考えられます。隆起型では丘型、疣型とも軽度から高度までの上皮性異形成が見られますが、疣型のほうがより異形成が強く見られます。実際に当科(熊本大学医学部附属病院歯科口腔外科)で経験した過去10年



白斑型



紅斑混在型

写真3-1 白板症 平坦型



丘型



疣型

写真3-2 白板症 隆起型

- I. 平坦型
 - 1) 白斑型
 - 2) 紅斑混在型
- II. 隆起型
 - 1) 丘型
 - 2) 疣型

表2 口腔白板症の分類
(天竺の臨床視診型)

における白板症について調べたことがあるので、その結果を図-2に示します。白板症108例中9例(8.3%)に癌化がみられ、なかでも紅斑混在型の癌化率は高く26.3%という結果でした。白斑型でも癌化例がありますが、これは長い経過観察中に紅斑混在型や丘型に変化し、その後癌化した症例でした。この研究では上皮性異形成の程度も各分類別に調べましたが、前述のとおりでした。癌化した紅斑混在型症例と軽度上皮性異形成の白斑型の病理写真を写真-4に示します。興味があられる方は口腔外科学会雑誌49巻7号4)に発表していますので読んでみてください。

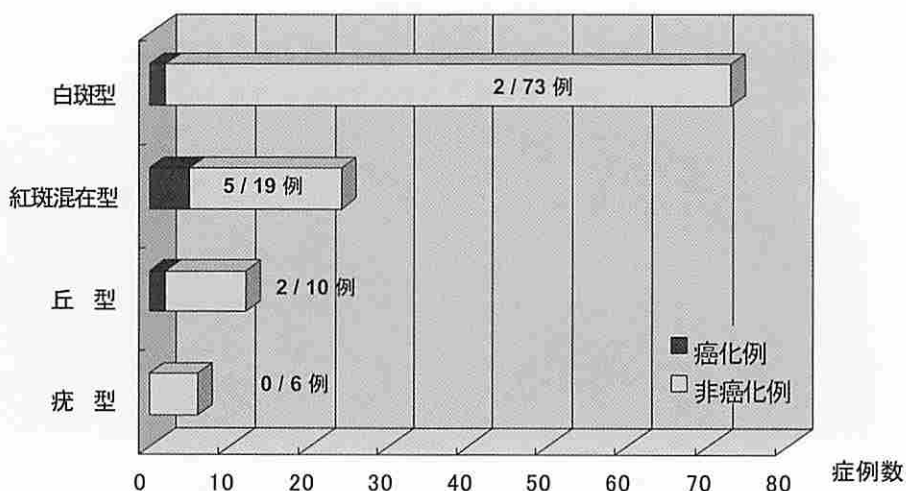


図2 口腔白板症の分類 (天竺の臨床視診型)



非癌化例：白斑型

癌化例：紅斑混在型

写真4 白板症と癌化

以上のことを踏まえると、上皮性異形成が高い前癌病変（紅板症や紅斑混在型の白板症）ほど注意が必要であり、さらに進行すると白板型や潰瘍型の口腔癌となり徐々に硬結が生じてくると考えられます。この白板症の紅斑混在型と口腔癌の白板型とは臨牀的に鑑別は難しい場合もあり、病理組織学的診断に頼らざるを得ないと思います。実際に当科で行っている前癌病変の治療法は、白斑型の白板症では定期的な経過観察を行い、紅斑混在型や疣型、丘型の白板症、紅板症では切除を行っています。その上で切除標本にて病理組織学検査を行い浸潤癌という結果が出た場合には追加切除を行い、上皮性異形成が高度の場合には注意して経過観察を行うことにしています。

では、最後に先生方がこのような疾患を見つけれたらどのようにすればいいのでしょうか。白斑型の白板症であれば経過観察を行ってもらってもいいかと思いますが、長期間の経過観察が必要なことを考えると御紹介いただいたほうが安心かもしれません。それ以外の前癌病変では切除やレーザー蒸散などの治療が必要であり、病理学的検査も行うべきだと考えられるため、なおさら御紹介していただいたほうがいいと思います。また、硬結を触れるような場合（口腔癌が疑われる場合）には、炎症を併発するような原因がないことを確認し早急に御紹介をお願いいたします。患者様の中には、数ヶ月前の紹介状を持って来院される方もいらっしゃいますので、できるだけ早急に口腔外科を受診する様、御指導も同時をお願いいたします。

簡単ではありますが、この文章がすこしでも先生方のお役に立ち、口腔癌の早期発見、早期治療につながれば幸いです。文章中に不都合な点や疑問点などありましたらいつでも御連絡ください。お待ちしております。

参考文献

- 1) 上野 正：口腔癌の治療に関する研究 日病誌36:4 1969
- 2) 高野伸夫、井上 孝：口腔病変イラストレイテッド 医歯薬出版
- 3) 天笠光雄、道 健一、他：口腔白板症の臨牀分類について。日口外誌 23:89-96 1977.
- 4) 太田和俊、勝本 愛、他：口腔白板症の臨牀臨牀病理学的検討 日口外誌 49:439-445 2003.

お勧めの一冊

①「柳生双剣士」 多田 容子 講談社

最近読みました中で、剣豪ものに出色のものがありません。

鍋島藩に十兵衛とそっくりな剣士がいる…という設定に、思わず手に取ったのが運のつき。柳生十兵衛が江戸から肥前、肥後相良藩まで駆け抜ける展開に、巻を置くあたわず。

著者は居合道、柳生心陰流、手裏剣術などの修練を重ねている現役の剣士であるそうで、作中いかにもと思わせる剣の流れの解説など、おおそうであったか、などと素人の私は感にたえない思いであっという間に読みきったのであります。

津本陽の剣豪ものとはまた少し趣の違う、なかなか読ませる作です。

②紅無威おとめ組 米村圭吾 幻冬舎

米村さんというと、やっぱり、退屈姫君シリーズです。奇想天外なアイデアで、謎を暴いて、敵と戦うという仕掛けが面白かったものです。この退屈姫君シリーズと比べると、やや落ちるのですが、でもしっかり読ませる話。これもシリーズ化されそうな予感がありますが…謎解きはちょっとお休みか？

この話は、退屈姫君シリーズの後の話で、田沼意次はもう失脚していますが、田沼残党が出てきます。作中、一田沼の妾腹の娘婿、真先（まさき）稲荷の近くに霧外（むがひ）流の剣術道場を構える冬山次郎の元にかよう田沼の家臣が多かったとありますが…

分かりますよね、剣客商売のパロディです。ま、設定ですけど。そんなこんなでいつものように人が死ぬこともなく大団円を迎えます。ほのぼのとした方にお勧め。

公衆衛生委員会



- ①氏名
- ②開業場所・開業年数
- ③家族構成

- ④最近感動したこと、憤慨したこと
- ⑤委員会に所属しての感想
- ⑥趣味、特技、私のこだわり、など



- ①與儀 実彦理事
- ②帯山4-29-1 20年
所属支部 東部3支部
- ③妻(42才)、母(79才)、長男(大学1年)、長女(15才)高校1年、次女(7才)小2、三女(7才)小2
- ④保険点数改悪。
日歯は厚労省(社会保険事務局を含む)に対して強い態度を取るべきです。
全会員が1週間程ストライキをしても良い覚悟で取り組むべきです。
- ⑥趣味:麻雀、ゴルフ



① 齊藤 忠継委員長

② 国府3-21-83 16年

所属支部 東部2支部

③ 妻(?)、長女(11才)小6、二女(9才)小4、三女(9才)小4、四女(7才)小2

④ 何と言っても医療保険改悪でしょう。医師の裁量権はだんだんなくなり、誰の為かわからないカルテ記載、…歯科医師の「手」は患者さんの口を治療する為に動かす物ではなかったのでしょうか?

そんなへこむ気分の中、末娘がテレビを見ながら長州小力のバラバラをおどっていたのに感動!! (けっこう笑える)

⑤ 今期で6期目ですが、行政との関わりが強い委員会なので、良くも悪くも、世間の動きを見れる事。

⑥ これといった趣味はありませんが、車の雑誌を読みあさり、世界のスーパーカーを自分の手にした気分になる事。(プラス思考)

私のこだわりはズバリ、ちょいワルオヤジ!!



① 二宮 康郎副委員長

② 帯山2-12-24 7年

所属支部 東部3支部

④ 感動したこと：ヴォギユエの『ミュージニー』
1997年を飲んだこと。

憤慨したこと：たくさんあります。

⑤ たいへん楽しく、勉強させていただいてます。

⑥ 釣り、散歩



① 山部 耕一郎委員

② 上通町4-18 第3井上ビル3F

やがて14年

所属支部 中央支部

③ 妻(矯正歯科医)、長男(中1)、次男(小1)

④ WBC優勝!

⑤ 今期5期目です。仲間に助けていただいているのも感謝しています。

⑥ ドライブ、映画鑑賞、音楽鑑賞、写真 など



- ①川口 孝委員
- ②帯山8-6-41 10年
所属支部 東部3支部
- ③妻、長女(小5)、次女(小2)
- ④WBC優勝とフィギュアの荒川選手に感動した。
- ⑤すばらしい先生方と知り合えて本当によかったです。
- ⑥1日2ℓ以上水をのむこと。



- ①松岡 弘毅委員
- ②島崎1-9-22 13年
所属支部 西部支部
- ③妻、長女、長男
- ④トリノ五輪、荒川選手の演技。
- ⑤微力ながらがんばります。
- ⑥スキューバダイビング、スキー



- ①井野 健委員
- ②出水6-20-1 6年
所属支部 東部2支部
- ③妻(28才)
- ④ワールドベースボールクラシックで日本が優勝したこと。
- ⑤みなさん、親しみやすい先生方ばかりで、楽しく活動させていただいております。
- ⑥県歯科医師会野球部に所属しています。
日頃、汗をかかないので、練習、試合などで楽しみながら運動しています。汗をかいたあとのビールは格別です。なので痩せません。



- ①村上 慶委員
- ②城山大塚1-9-25 3年
所属支部 小島支部
- ③子供1人(家族3人)
- ④(感動)トリノオリンピック(荒川選手の金メダル)
(憤慨)保険改正
- ⑤もっと盛り上げていきたいと思います。
- ⑥テニス練習中(初級です)

医療管理委員会



①田中 弥興理事

②龍田8-20-61 20年

所属支部 北部2支部

③妻 (50)、長男 (24) 大学生、長女 (20) 大学生

④憤慨したこと：今回の診療報酬点数改定（悪）、小泉政権の構造改革 etc…、いっぱいあります。

感動したこと：NHKスペシャル「プラネットアース」という番組で地球のすばらしさを再認識したこと。

日本だけでなく、世界遺産となっている場所を見て歩きたいですね。

⑤理事2期目です。少しでも皆様のプラスになる事を探してお知らせしていこうと思います。

⑥絵、読書、映画鑑賞、たまにゴルフ。



①宮本 格尚委員長

②近見町7-12-39 12年

所属支部 川尻支部

③妻（秘密）、長男（11）、長女（9）、次女（2）

④何と言っても今回の点数改悪でしょう。ますます、保険で良質な治療が難しくなっていく気がします。やはりもっと患者様（潜在的な人も含めて）に歯科の大切さをアピールする必要性を感じます。

我々は「転職」という訳には行きませんので、今こそ本腰を入れて行動を起こす時でしょう。

⑤医療管理もいつの間にか4期目に突入してしまいました。今期は委員長をお引き受けしましたので、少しでも会員の役にたてるよう頑張ります。

⑥次女に振り回されています。添い寝はもちろん、食事の世話からオムツ替えまで「パパがいいー！」とおかげで、楽しみの釣りにもなかなか行けず、休日恐怖症です。



①徳丸 恵介副委員長

②鷹町2-8-1 14年

所属支部 川尻支部

③父（80才）

④WBC日本優勝おめでとう！

保険点数改正

⑤田中理事のもと、2期目！

どこまで頑張る事が出来るか？

⑥アウトドア全般

オートキャンプ、林道ツーリング etc.



①有働 秀一委員

②南千反畑町10-5 6年

所属支部 北部2支部

③妻

④原巨人になり、生まれ変わった事。

これまでとは異なり若手選手の起用もしているところ。

また、好きになりました。

⑤2期目に入れました。

今期も頑張ります。よろしくお願いします。

⑥旅行が趣味です。

先日の連休に天草の崎津という町に行きました。

港に立寄り、海の透明度、鳥のさえずり、船の音と小じんまりとした場所ですが、普段の生活からは考えられない風景、静けさに心が洗われるようでした。

僕にとっての桃源郷でした。



①高橋 禎委員

②下江津2-5-84 約2年半

所属支部 東部2支部

③妻(37才)、長女(8才)小3、長男(5才)年長

④息子が自転車に乗れるようになったことに感動しました。

⑤入ったばかりで何もわかりませんが、やさしい先生方でよかったです。

⑥最近、健康のために水泳を始めました。



①岡本 勝委員

②渡鹿7-8-52 4年目

所属支部 東部1支部

③妻との2人家族

④開業して3年経った日、いろいろなことがあり大変だったなと振り返ってみて感動しました。今度の保険点数改正については納得できないことが多いと憤りを感じました。

⑤微力ながらお手伝いしていきたいと思っています。

⑥映画鑑賞、音楽、キャンプが趣味です。特技はリフォーム。こだわりは保険診療内容の充実を図ることです。



①関 喜英委員

②桜木3-22-19 1年

所属支部 東部4支部

③妻、娘(0歳)

④3月に娘が誕生したこと。妻が出産を頑張ってくれたこと。

⑤え、任期3年?

⑥スポーツ観戦、映画鑑賞

医療相談委員会



①清川 恵治委員

②尾ノ上2-5-12 22年

所属支部 東部4支部

③父（81才）、母（80才）、妻（48才）、長男（20才）大学生、次男（17才）高校生

④感動したこと：WBCのイチロー

⑤説明不足による患者さんの不安、不信がいかに多いか。

⑥特になし



① 永松 聖隆委員

② 鹿子木町75-1 14年

所属支部 北部3支部

③ 6カ月年上のお局様、長男（中3）、長女（小5）、豆柴1歳半

④ 王 J A P A N の世界一に感動。
ほぼ毎日陰惨な事件報道に憤慨。

⑤ F A X が恐ろしかです。

⑥ 料理が趣味で、読書・映画・音楽鑑賞も。
中華鍋振りが特技。
ラーメンの麺は細く・硬く、がこだわり。



① 金本 和久委員

② 白藤4-3-15 9年

所属支部 川尻支部

③ 妻（37才）、長男（10才）小5、長女（7才）小2、次男（5才）年中

④ 感動したこと：石橋守騎手の皐月賞制覇
憤慨したこと：今年の保険改悪

⑤ 初めて医療相談担当となりました。
皆様のお役に立てるよう頑張ります。

学術委員会



- ①渡辺 猛士理事
- ②健軍商店街 18年
所属支部 東部4支部
- ③妻(年齢不詳)、長男 8才 健軍小学校3年
- ④先月まで子供のスケート教室で何度かお話しした先生の息子さんがサッカーワールドカップの日本代表に選ばれたこと、
このお父さんも根っからのスポーツマンで
大変さわやかな方でした。
- ⑤各委員会の仕事を見ていると基本的に歯科医師会全体が学術団体であるというのが見えてきました、その中で狭義の学術関係の係という認識でがんばって参ります。
- ⑥趣味：ダイエット、育毛、バイク、自転車やサッカー、スケートなど子供と遊ぶこと
特技：最近では他人にも一目置かれるようになったものわすれ
私のこだわり：間食をしない



①山部 英則委員長

②大江1-11-20 13年

所属支部 東部1支部

③妻 長男（高2）、次男（中2）、長女（小1）

④特にありませんが、先日、東京でノーベルガイ
ドを用いた外国人講師のインプラントライ
ブオペをみて、オペの恐るべき早さと、同時
に装着された補綴物の適合性には驚きました。

⑤学術委員長を今期も渡辺猛士理事のもとで務
めさせていただくことになりました。

早いもので学術委員会は3期目となります。

その間、新たに若い先生方も入ってこられ、

常に良い刺激を受けています。

さて、歯科を取り巻く環境はここ数年で一

段と厳しくなり、保険診療はこの先どうなっ

ていくのか不安さえ感じる今日この頃です。

国も我々を敵に回すより国民を敵に回す方が

当然怖いでしょうから、締め付けられるのは

医療側が主です。しかも、景気回復が本格化

し、デフレ脱却とか騒いでいる現在の物価上

昇の局面においてです。皆さんはどう思われ

ますか？保険点数は減らされる一方なのに、

材料代、人件費等は今後さらに上昇していく

わけですから、

悲しいことに矛盾は感じてでも保険医を続け

ていく以上は、ルールに従っていかなければ

なりません。しかし、今後これ以上、お上の

いいなりになっていくのもどうかと思います。

現在の学術委員会の活動としては、定期的

な学術講演会、臨床のQ&A、会誌への臨床

例の掲載等を行っています。今後、私個人と

致しましては、有効かつ効率的な治療法、受

診率アップ、自費診療率向上の為のスキルア

ップ等をテーマに会員の先生方のお役に立っ

ていけたらと思っています。

⑥ゴルフ、釣り、車、旅行、衝動買い



①坂口 貴章副委員長

②月出2丁目1-39 オークヒル本田1F 15年

所属支部 東部3支部

③妻（45歳）、長女（13歳）中2、次女（10歳）
小5

④WBCでの日本の優勝。イチローが魅せた無
邪気な一生懸命な姿（あんなふうに歯科医療
に取り組みたいです。）

⑤3期目になりますので理事のお役に立てる
ようがんばりたいです。

3年間宜しくお願いします。

⑥趣味：テニス

特技：気配り（そうありたいだけです）

私のこだわり：超二流の歯科医師を目指すこと



①小野 秀樹委員

②御領4-3-16 9年

所属支部 東部3支部

③妻、長男（11）、長女（9）の4人家族

④最近来院した20代の男性患者さんで、3日に一度しかブラッシングしないのに、口腔内は菌頸部に少量のプラークしか付いていなかった。

話を聞くと、1年間続けてキシリトールガムを噛んでいたということであった。ほんとに効いているの？と感動した。

⑤今期で3期目になりますが、初心を忘れず、経験を生かせるように、なりたいと思います。微力ではありますが、渡辺理事のお力になればと思います。

⑥最近の趣味は、年末に通い始めたダンスです。怪我をしてこの3ヶ月は練習できませんでしたが、また始めたいですね。

目標は、ナインティナインの岡村がコマーシャルで踊っているようなブレイクダンスが踊ればなと思っています。



①大塚 昭彦委員

②麻生田2-1-1 5年

所属支部 北部3支部

③妻（主婦9年）、長女（小学2年）、長男（リス組）

④バルセロナのロナウジーニョの曲芸的なリフティングと、DS Liteの画面のきれいさ。

⑤渡辺理事をはじめ、先輩先生方の博学さには頭が下がります。

⑥1：週に1回は愛車のエンジンをレッドゾーンまでまわすこと。

2：ネットで食材探し。



①椿 誠委員

②水前寺3-15-20 1年目

所属支部 東部2支部

③妻（36歳）、長男（8歳）小学3年、長女（5歳）年長、次女（2歳）

④子供の事ですが長男・長女もさることながら、遅咲きですが2歳の娘がようやくパパ・ママ以外の言葉を話始めました。3人目ともなると、ろくな言葉は覚えませんが…。

⑤今期より委員会に参加させてもらい、まだよくわかりませんが、毎日の仕事以外に会の仕事と、長い事されてる先生方は大変だな～と思います。

⑥趣味は車で、仕事は楽しみながらやっています。



- ① 関 光輝委員
- ② 二本木3-3-29 1ヶ月 卒後8年
所属支部 南部支部
- ③ 妻(27歳)、長女(4歳)、長男(2歳)
- ④ 北斗の拳の映画で泣いた
- ⑤ 先輩の先生方にいろいろと教わるので
るので良い集まりだと思います。
- ⑥ 車弄り

Internet Archive —Live Music Archive—

無料で音楽をダウンロード

ある日のこと、FMから懐かしい感じのギターリフが流れてきて、あれえ、誰だっけ？としっかり聞いてみたら、DJが今の演奏はPhil Lesh&Friendsと教えてくれました。Grateful Deadのベーシストであった人で、Dead亡き後も、その血を受け継いでがんばっているとのこと。早速HPにアクセスし、リンクをサーフィンしていたら、ありました。フリーダウンロードサイトです。ライブ音源のみですが、20000件以上のライブ音源が登録されています。私のお目当ては、Grateful Dead、Little Featなどブルーズを基調としてライブを積み重ねながら成功した、70年代から続いているClassic Rock、ジェリー・ガルシアもローウェル・ジョージも元気にプレイしています。Rockを聴いてきた人ならご存知と思いますが、NEW RIDERS OF THE PURPLE SAGEというバンドも70年代初頭に活躍していましたが、そのライブ音源もあるのです(涙)。当時Jazzのレコードを集めるのにたいへんで、Rockのレコードまで手が回らなかったものだから、箱崎のロック喫茶でたまに聞いたりしていたものでした。ガルシア入りのライブです。ワオ！スティーヴィー・レイ・ボーンに心震わせるのは、このあたりが私のルーツだからなのかもしれません。それから最近気に入っているJam Band系のSoulive, Sam Kiningerなどなど。CD音源に近い物(当然重い)から、MP3まで、ファイルも何種類かあります。世間を騒がせているWindyとは違うのだぞ、と自分に言い聞かせながらダウンロードしています。興味のある方はどうぞ利用してください。

Googleかyahooで「Live Music Archive」を検索するとできます。プレーヤーリストが出てきますので、お好みの名前を探してください。Jack Johnsonもありますよ。

PCのヘビーユーザーの方ならすでにご存知のことと思いますが、最近私これにはまってしまいました。MP3プレーヤーにダウンロードして散歩の友としています。



3年間 お疲れ様でした



～合同委員会～





3月23日（木）レストランバーCIB（キープ）にて合同委員会が行われました。

執行部及び各委員会の3年にわたる執務に対し、古賀会長の慰労と感謝の挨拶で始まりました。執行部の未公開写真やクイズ、利き水、利きビール大会など多くの余興で盛り上がりました。日ごろ各委員会ごとに黙々と活動しているため、すべての委員会がこのように一堂に会する事が無いため、皆さん新鮮な感じでお酒がすすんだようです。3年間お疲れ様でした。

（広報 前川研二）



新人です！よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 なかで ひろあき 中出 敬明
診療所名 ソフィア歯科クリニック
(診療所) 熊本市御幸笛田 6 丁目7-49
電 話／096-334-0118 FAX／096-334-0117
(自 宅) 熊本市幸田 2 丁目1-37-2
電 話／096-370-2513 FAX／096-370-2513
生年月日 昭和34年 4 月17日
趣 味 釣り
経 歴 東海高校卒業
昭和63年 愛知学院大学卒業
美里歯科医院 10年間勤務



氏 名 まちだ そういちろう 町田宗一郎
診療所名 まちだ歯科クリニック
(診療所) 熊本市野中 2 丁目13-13
電 話／096-212-4800 F A X／096-212-4801
(自 宅) 熊本市小島下町2012-1
電 話／096-329-6103
生年月日 昭和45年 1 月 2 日
経 歴 沖縄県立那覇高等学校卒業
平成10年 鹿児島大学卒



スポーツの広場



あつまるデンタルゴルフ会

平成18年 1月22日

		O	I	G	H	N	15名
優勝	古賀 明	43	43	86	12	74	
2位	永田 博久	53	59	112	36	76	
3位	関 剛一	47	47	94	18	76	
4位	宮崎 幸一	44	48	92	15	77	
5位	山室 紀雄	49	48	97	18	79	
B・B	寺島 美史	61	54	115	30	85	

2月19日

		O	I	G	H	N	15名
優勝	大森 秀則	50	46	96	21	75	
2位	河野 敬明	48	50	98	21	77	
3位	山室 紀雄	47	48	95	18	77	
4位	関 剛一	53	43	96	18	78	
5位	北川 隆之	44	45	89	10	79	
B・B	古賀 明	51	48	99	12	87	

3月12日

		O	I	G	H	N	9名
優勝	安田 光則	45	43	88	14	74	
2位	宮崎 幸一	50	44	94	15	79	
3位	河野 敬明	52	49	101	21	80	
4位	河合 隆一	49	42	91	11	80	
5位	本田 治夫	57	54	111	26	85	
B・B	森 一	54	53	107	19	88	



熊本デンタル

平成18年 1月29日 熊本空港カントリークラブ 18名

		O	I	G	H	N	18名
優勝	内田 隆	41	42	83	17.4	65.6	
2位	三笥 司	42	41	83	12	71	
3位	元島 博信	45	43	88	16.2	71.8	
4位	大嶋 健一	43	41	84	12.1	71.9	
5位	工藤 隆弘	44	43	87	14.2	72.8	
B・B	松本 真典	48	50	98	12	86	

3月26日 熊本空港カントリークラブ 11名

		O	I	G	H	N	11名
優勝	本田 亘	42	44	86	16.7	69.3	
2位	松本 光示	39	40	79	7.6	71.4	
3位	大嶋 健一	41	44	85	12.2	72.8	
4位	工藤 隆弘	43	46	89	15.3	73.7	
5位	中島 義和	39	41	80	6	74	
B・B	神戸 威	53	49	102	20	82	

空港デンタル会

平成18年 2月19日 ダブルペリア方式 16名

		O	I	G	H	N	16名
優勝	元島 博信	47	43	90	18.0	72.0	
2位	松本 光示	43	38	81	8.4	72.6	
3位	大嶋 健一	41	39	80	7.2	72.8	
4位	渡辺 賢治	40	42	82	8.4	73.6	
5位	渡辺 博	42	46	88	13.2	74.8	
B・B	中根 俊吾	53	48	101	18.0	83.0	



会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
3 月 28 日	会務、会計、庶務、人事報告、委員会報告 新執行部打ち合わせ
4 月 11 日	理事委嘱状授与、会務、会計、庶務、人事報告 市歯臨時代議員会打ち合わせ、社保説明会打ち合わせ

公 衆 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 23 日	K K T、グランメッセにおける無料検診について、パールラインマラソン、シティFM、平成18年度上通りイベント第1回会議
3 月 17 日	パールラインマラソン出務の反省、「子育て応援団すこやか2006」について
4 月 13 日	公衆衛生委員会事業計画案について、シティFM本年度より中止、委嘱状の授与

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 23 日	年間予定確認 業者との打ち合わせ
2 月 28 日	相談事例の検討、対処について 税務カレンダー作成について 来年度の事業計画の確認について 放射線漏洩測定器貸し出しについて 社保説明会について
3 月 3 日	次年度カレンダー作成、校正について
3 月 30 日	事例の協議、対処について
4 月 20 日	平成18年度事業計画案 会長より全委員へ委嘱状授与 写真撮影
5 月 11 日	相談事例の検討、対応について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月 17 日	入院入所者集計（1～9月）
3 月 8 日	日祭日昼間当番医の割当てについて
4 月 14 日	厚生委員会の主な事業について

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
4 月26日	会長より委嘱状の交付 理事より年間計画についての説明 歯磨き巡回指導の担当決め 各自自己紹介

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
4 月13日	今期の計画、4 22説明会手伝いの件 中岳の執筆について、Q & A 執筆
5 月11日	口腔保健センター当番、市学術講演会、DVD発送について 学術講演会打ち合わせ、ホームページ更新について DVD 発送

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
3 月10日	平成18年度歯科診療報酬改定内容の検討
3 月21日	4 月熊本市点数改正説明会の準備 平成18年度点数改正点の検討 文書記載について カルテ記載について 摘要欄記載について
3 月30日	西部支部及び北部2 支部、点数改正説明会打ち合わせ
4 月 6 日	平成18年度診療報酬改定の要点の検討 施設基準に係る届出書について
4 月21日	4 月22日（土）説明会の準備打ち合わせ 4 月22日（土）点数改正説明会配布資料の確認 事前質問に対する回答作成

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月17日	中岳132号の編集、市歯科医師会案内パンフレット編集
2 月24日	かわら版編集、休日診療説明会取材
3 月 8 日	中岳132号第1 回校正、「熊本市歯科医師会のご案内」第1 回校正
3 月16日	中岳132号第2 回校正、「熊本市歯科医師会のご案内」第2 回校正
3 月29日	かわら版4 月号編集、次年度予定、委員会の構成メンバーについて
4 月21日	かわら版5 月号編集、委員委嘱状受け渡し

共済制度見直し検討臨時委員会

月 日	協 議 題
5 月10日	委員長に小田先生、副委員長に奥村先生を選出。会費の値上げをせずに 給付を増やせるかについて検討。 入会金を分けられるか？ 一般会計の均等割を振り分けられるか？ 次回までに弔慰金の支給額を上げられるかシミュレーションする。

総会資料

1. 会務報告

平成17年8月～平成18年1月末現在

理 事 会 月1回開催

会務報告

総務報告、各委員会事業報告及び計画、臨時委員会事業報告及び計画

庶務報告

会計現況報告

協 議

12/17、18移動理事会「天草」

常務理事会 月1回開催

会務全般にわたり協議

総 務

対 内

- ・熊本県歯科用品商組合との懇談会（8/5）
- ・九州八市歯科医師会第5回専務理事会議〔於：鹿児島〕（8/6）
第24回九州八市歯科医師会役員連絡協議会〔於：鹿児島〕（10/7）
- ・ふる里龍田の夏まつりに於ける歯科相談（8/7）
- ・国立病院機構熊本医療センターとの協議会（8/12、1/10）
- ・産科へ妊婦歯科健診チラシ配り（8/23、27）
- ・シティエフエム出演（9/8、15、11/3、10）
- ・市歯監査（8/22）
- ・市歯代議員会（9/16）、市歯臨時総会（9/21）
代議員会・臨時総会事前打合せ（9/9）
- ・中央支部会（9/12、1/27）、北部1支部会（9/12）、小島支部会（9/13）
支部長会（11/25）
北部3支部会〔忘年会・新年会〕（12/9）、北部1支部会（12/15）
東部3支部会新年会（1/7）、南部・小島・川尻支部合同新年会（1/19）
- ・県歯との会員種別についての話し合い（11/8）
- ・口腔保健センター管理運営委員会（11/16）
- ・県歯推奨歯科医院制度（案）説明会（11/24）
- ・国民皆保険制度を守る署名運動「下通アーケード」（12/2、3、4）
- ・年始挨拶廻り（1/4）
- ・幸山政史市長との面談（1/6）

対 外

- ・健康くまもと21推進市民会議代表世話人会（8/9、9/30、11/15）
- ・熊本市人権啓発市民協議会福祉・医療部会（8/9）

- ・平成17年度熊本市民健康フェスティバル
 - 企画準備委員会（8/11）、運営委員会（9/21）
 - 開会式（10/8）、閉会式（10/9）
 - 反省会及び意見発表（11/22）
- ・第2次熊本市歯科保健基本計画策定のための検討委員会（8/17、24、31）
- ・平成17年度地域歯科保健研修会（8/20）
- ・平成17年度健康危機管理訓練参加（8/25）
 - 平成17年度健康危機管理研修会（1/27）
- ・地域包括支援センターの設置に関する専門委員会（8/29、11/8）
 - 熊本市地域包括支援センター運営協議会（12/27）
- ・第29回健康教室講座開講式（9/8）
 - 閉講式（10/27）
- ・自衛隊熊本病院創立48周年記念式典・記念祝賀会（9/11）
 - 西部方面隊創立50周年記念式典・観閲行進（10/16）
- ・熊本市社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会（9/13、11/1、1/17）
- ・第32回市民講座、平成17年度医専連シンポジウム（10/1）
- ・熊本市歯科保健基本計画（仮称）策定委員会（10/3、14）
- ・熊本市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会（10/26、12/22）
- ・池邊哲郎先生福岡歯科大学教授就任祝賀会（10/29）
- ・平成17年度熊本市感染症診断技術研修会（11/11）
- ・熊本市保健衛生審議会（11/24）
- ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に関する市民説明会（11/25）
- ・熊本市救急災害医療協議会（12/1）
- ・訪問看護検討委員会（12/20）
- ・平野多嘉子先生（県栄養士会）叙勲受章祝賀会（1/15）
- ・熊本市保健医療専門団体連合会理事会（1/16）
- ・訪問介護検討委員会（1/18）

連 盟 関 係

- ・松野頼久衆議院選挙推薦状渡し（8/20）
- ・衆議院選挙に関する熊日取材（8/22）
- ・木原 稔衆議院選挙推薦状渡し（8/24）
- ・野田 毅衆議院選挙推薦状渡し（8/24）
- ・林田 彪衆議院選挙推薦状渡し（8/27）
- ・木原 稔衆議院選挙出陣式（8/30）
- ・松野頼久衆議院選挙出陣式（8/30）
- ・衆議院選挙推薦者選挙事務所廻り（9/9）
- ・島田幾雄市議後援会「幾友会新年のつどい」（1/25）

厚生委員会

9/6、7、8、9 平成17年度健康診断「県歯会館」 会員 160名、家族・従業員 586名

- 9/13 第9回熊本市入院入所者歯科診療運営委員会
 10/9 熊本市民健康フェスティバル出務「くまもと県民交流館パレア」
 1/28 平成18年熊本市歯科医師会新年懇親パーティー「ホテル日航熊本」 148名

公衆衛生委員会

- いきいき未来のつどい（9/15、1/27）
 シティエフエム出演（9/7、14、11/2、9）
 市立幼稚園フッ素塗布（9/8、9、13、15、16、20、12/2、5、6、9、13、16）
 9/17、18 『Yes! RKK LONGLIFG 2005』歯科相談「グランメッセ熊本」
 KKT『子育て応援団すこやか2006』実行委員会（9/29、12/27）
 9/29 平成17年度「8020表彰」打合せ会議
 9/29 第29回健康教室講座講演
 10/8、9 熊本市民健康フェスティバル出務「くまもと県民交流館パレア」
 11/22 フェスティバル反省会
 子ども文化会館における歯科相談（10/16、12/18）
 熊本学園大学学園祭での無料健診（11/16）

学術委員会

- 平成17年度第1回学術講演会
 日時：平成17年10月22日（土）午後2：30より「県歯3Fホール」
 演題：『3Mix-MP法が私の臨床をどう変えたか』
 講師：戸高 勝之 先生（大分県佐伯市開業・LSTR研究会員）
 ・毎月1回「臨床Q&A」を作成発送
 ・「中岳」“Study”コーナーに寄稿
 ・毎月熊本市歯科医師会ホームページ更新

学校歯科委員会

- 熊本市エイズ総合対策推進会議（8/19）
 第46回熊本県学校保健研究協議大会（8/28）
 第52回日本小児保健学会【於：下関】（10/6）
 平成17年度熊本市学校保健会理事会（10/6、1/19）
 10/8、9 熊本市民健康フェスティバル出務「くまもと県民交流館パレア」
 平成17年度歯磨き巡回指導【歯と口の健康教室】（11/8、9、18、21、22）
 11/30 歯磨き巡回指導反省会

広報委員会

- 中岳130、131号発行
 かわら版各月発行
 市歯会主催各行事取材出務

医療管理委員会

- 9/15 国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡会「くまもと県民交流館パレア」

- 10/9 熊本市民健康フェスティバル出務「くまもと県民交流館パレア」
 11/11 中央支部会（放射線漏洩測定器説明会）出務
 10/27 医療管理研修会「日本歯科医師会会員専用「かもめ会計ソフト」説明会」
 11/10 救急蘇生法講習会「国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター」
 8/12、1/10 国立病院機構熊本医療センターとの協議会
 1/26 税務申告説明会「県南3Fホール」
 放射線漏洩測定器の貸出し管理（H17. 7～支部別貸出）
 平成18年度税務カレンダー編集・作成

◇医療相談小委員会〔医療相談受付〕 H17. 8月～H18. 1月 相談件数 19件

社会保険委員会

- 8/24 最新の個別指導における改善指摘事項の内容検討
 9/15 改善指摘事項の検討、補綴診断料算定について
 10/19 義歯修理の算定、B T、印象について
 3Mixの保険上の取り扱いについて
 11/16 平成18年度事業計画及び予算案について
 P継続、P総診算定時の留意点について
 会員からのP継続に関するカルテ相談
 12/14 P継続、P総診算定方法について
 改善指摘事項の検討
 1/18 疑義解釈資料（H18. 1. 16）の検討
 次期歯科診療報酬改定について

熊本市歯科保健推進事業部会

企業健診推進部会

- H17. 8月～H17. 12月 熊本市職員、家族 健診者数 6名
 H17. 8月～H17. 12月 熊本市妊婦歯科健診事業 健診者数 126名

介護認定審査会

- 岩村泰行（8/1、15、9/5、10/3、17、11/7、21、12/5、19）
 長美智恵（8/3、17、9/7、21、10/5、19、11/2、12/7、21）
 岸田 剛（8/3、17、9/7、21、10/5、19、11/2、16、12/7、21）
 蔵本和咲（8/10、24、9/14、28、10/12、26、11/9、12/14、28）

会務総合検討臨時委員会

会館建設協議臨時委員会（8/18）、打ち合せ（8/16、1/6）、起工式（9/7）、県南との調印式（1/23）、選挙管理委員会（1/11）

医道委員会

- 入会申し込み時、月1回開催
 入会者 3名
 本田康生（9/26）、古賀 裕〔小山歯科〕（12/13）、木村誠也（1/23）

2. 庶務報告

平成17年 8 月～平成18年 1 月末現在

- | | | | |
|-------------------|-----------------|--|------|
| 1. 現在会員数 | 342名 | | |
| 一般会員 | 283名 | | |
| 親子会員 | 6 名 | | |
| 終身会員 | 43名 | | |
| 勤務会員 | 0 名 | | |
| 特別会員 | 10名 | | |
| | | | |
| 2. 入会者 | | | |
| H17.10.26 本田 康生 | 熊本市東京塚町 1 - 21. | | 東部 3 |
| H18. 1. 25 小山歯科医院 | 〃 小山 2 - 3 - 37 | | 東部 3 |
| 〔古賀 裕〕 | | | |
| H18. 1. 25 木村 誠也 | 〃 江越 1 - 2 - 1 | | 南部 |
| | | | |
| 3. 物故者 | | | |
| H18. 1. 23 小清水武彦 | 熊本市米屋町 2 - 17 | | 西部 |
| | | | |
| 4. 退会者 | | | |
| H16. 1. 4 濱崎 ミツエ | 熊本市砂原町347 - 2 | | 小島 |
| H16. 1. 31 尾崎 元則 | 〃 画図町重富638 - 51 | | 南部 |
| | | | |
| 5. 代表歯科医変更 | | | |
| なし | | | |

第2号議案

平成18年度熊本市歯科医師会事業計画

総 務

1. 医療・保健・福祉制度への対応
2. 関係諸機関との連携
3. 歯科保健施策の推進
4. 8020達成事業の推進
5. シティエフエム出務

厚生委員会

1. 第30回熊本市歯科医師会親睦大会の開催
2. 平成19年熊本市歯科医師会新年懇親パーティー開催
3. 入院入所者歯科診療の集計
4. 会員、家族、スタッフの健康診断

公衆衛生委員会

1. 歯の衛生週間行事
 - ①歯の祭典〔上通りイベント〕
 - ②全会員による歯科無料健診
 - ③子ども文化会館での無料健診（よい歯のピエロショー）
2. かみかみメニューコンクール出務
3. いきいき未来のつどい出務
4. 三歯会出務
5. 熊本市立幼稚園フッ素塗布（年2回）
6. 熊本市民健康フェスティバル出務（同時に8020表彰）
7. 健康教室講座講演出務
8. 天草パールラインマラソン出務
9. 熊本市子ども文化会館での無料健診（年4回程度）
10. 大学学園祭での無料歯科健診

学術委員会

1. 学術講演会1回
2. Q&A作成
3. 中岳スタディー執筆
4. 本会ホームページ更新
5. 日歯生涯研修DVD配布

学校歯科委員会

1. 熊本市学校保健会歯科部としての活動並びに協力参加
2. 熊本市立保育所、幼稚園、小学校、中学校の園医、校医の推薦
3. 熊本県学校保健研究協議大会への参加
4. 歯の衛生週間の期間、ビデオ・スライドの貸出
5. 熊本市立幼稚園及び小学校での歯磨き巡回指導
6. 熊本小児保健研究会、熊本市エイズ総合対策推進会議出務
7. 学校歯科医の研修

- 広報委員会
1. 「中岳」年4回発行（6，9，12，3月）
 2. 「かわら版」各月発行（年12回）
 3. 市歯会主催各行事取材
- 医療管理委員会
1. スタッフ研修セミナー
 - ・スタッフレベルアップセミナー（講義・実習）
 - ・スタッフ対象講演会
 2. 三歯会座談会
 3. 救急蘇生法講習会（国立病院機構熊本医療センターと共催）
 4. 平成19年度税務カレンダーの作成
 5. 労務・歯科医療管理経営研修会
 6. 医療相談
- その他
- ①熊本市市役所職員、家族歯科健診への対応
 - ②青色申告会への対応
 - ③院内掲示ポスター類の更新及び新製
 - ④国立病院機構熊本医療センター開放型病院への対応及び医療連携の検討
 - ⑤放射線漏洩測定器の貸出、管理
 - ⑥後方支援病院挨拶廻り
- 社会保険委員会
1. 県社保委員会、理事との緊密な連絡と協議
 2. 社保関連諸会議、研修会への出務と協力
 3. 保険診療、請求事務に対する研究と対応
 4. 診療報酬改正に対する素早い対応、説明会の開催
 5. 保険診療に関する説明会、講習会の開催
 6. 技官及び指導医療官との協議会の開催
 7. 被保険者の苦情、質問等への対応
 8. 介護保険に関する指導と対応
 9. 会員へのカルテ記載等の個別相談への出務
 10. レセプト返戻等に対しての質疑応答
 11. 各支部会においての社保説明への対応と出務

第3号議案

平成18年度熊本市歯科医師会一般会計予算（案）

収入の部

款	項	目	科	目	予算額	前年度予算額	増	減	備	考
1				会費入会金収入	40,058,000	39,944,000	114,000			
	1			均等割	21,558,000	21,264,000	294,000			月6,000円
	2			保険診療負担金	10,500,000	10,680,000		180,000		保険診療収入の1,000分の1
	3			入会金	8,000,000	8,000,000				
2				過年度会費	1,000	1,000				前年度未納者
3				事業収入	631,000	235,000	396,000			
	1			健診料収入	611,000	215,000	396,000			熊本市職員健診、フッ素塗布料、妊婦歯科
	2			入院入所者事業収入	20,000	20,000				機械使用料
4				県歯より事業助成金	3,000,000	3,000,000				会員1人あたり10,000円位
5				雑収入	507,500	600,000		92,500		
	1			預金利子	500	93,000		92,500		
	2			雑入	507,000	507,000				依頼書、入歯手帳代、企業健診手数料
6				借入金	1,000	1,000				
7				前年度繰越金	15,000,000	15,000,000				
合 計					59,198,500	58,781,000	417,500			

支出の部

款	項	目	科	目	予算額	前年度予算額	増	減	備	考
1				事業費	19,967,000	19,972,000		5,000		
	1			委員会支出	13,719,000	14,084,000		365,000		
		1		学術委員会費	1,600,000	1,515,000	85,000			
		2		公衆衛生委員会費	1,790,000	1,550,000	240,000			
		3		社会保険委員会費	1,200,000	1,200,000				
		4		医療管理委員会費	1,680,000	1,680,000				
		5		広報委員会費	1,838,000	2,338,000		500,000		
		6		厚生委員会費	3,095,000	3,095,000				
		7		学校歯科委員会費	1,616,000	1,806,000		190,000		
		8		各種委員会費	900,000	900,000				医道委員会旅費、臨時委員会
2				医政費	2,280,000	2,280,000				
3				衛生週間事業費	3,500,000	3,500,000				
4				健診事業支出	390,000	30,000	360,000			
		1		健診料	390,000	30,000	360,000			1人3,000円
5				入院入所者事業支出	78,000	78,000				
		1		薬品費	8,000	8,000				
		2		補修管理費	70,000	70,000				
2				管理費	25,934,936	25,383,920	551,016			
		1		渉外費	1,050,000	1,050,000				香典代 御樽代等
		2		役員報酬	5,616,936	5,557,800	59,136			役員15名分
		3		職員給料	6,000,000	6,222,120		222,120		職員3名分
		4		職員諸手当	2,670,000	2,670,000				職員2名分

支出の部

款	項	目	科	目	予算額	前年度予算額	増	減	備	考
	5		厚生費		1,793,000	1,733,000	60,000			事業主保険料等
	6		旅費		1,380,000	1,380,000				交通費
	7		需要費		2,400,000	2,400,000				郵送費、TEL FAX料 他
	8		事務所費		1,560,000	1,056,000	504,000			水道光熱費 共益費等
	9		備品費		150,000	150,000				
	10		委託費		900,000	900,000				税理士顧問料 コンピュータ管理費
	11		使用料及び賃借料		600,000	600,000				コンピュータリース料
	12		租税公課		100,000	450,000		350,000		法人税 消費税
	13		雑費		1,715,000	1,215,000	500,000			封筒印刷 議事録作成費 他
3			会議費		2,650,000	2,615,000	35,000			理事会 代議員会 対外会議費 他
4			支部分担金		1,029,000	1,014,000	15,000			会費 1 人 3,000円
5			補助金等支出		300,000	300,000				
	1		県歯科衛生士会補助金		100,000	100,000				
	2		県衛熊本市支部補助金		100,000	100,000				
	3		市歯科技工士会補助金		100,000	100,000				
6			繰入金支出		6,900,000	6,900,000				
	1		退職積立金支出		900,000	900,000				
	1		役員退職金支出		540,000	540,000				役員15名
	2		職員退職金支出		360,000	360,000				職員 2 名
	2		基本財産繰入金		6,000,000	6,000,000				
7			予備費		2,416,564	2,595,080		178,516		
8			借入金返済		1,000	1,000				
合 計					59,198,500	58,781,000	417,500			

第4号議案

平成18年度熊本市歯科医師会収益事業会計予算（案）

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		雑収入	30,000	50,000		20,000	ガイドブック印税 その他
2		前年度繰越金	150,000	250,000		100,000	
合 計			180,000	300,000		120,000	

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		寄附金	10,000	100,000		90,000	
2		利益金	10,000	20,000		10,000	
3		雑費	150,000	160,000		10,000	
4		租税公課	10,000	20,000		10,000	消費税
合 計			180,000	300,000		120,000	

第5号議案

平成18年度熊本市歯科医師共済会計予算（案）

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		互助費	3,900,000	4,000,000		100,000	
	1	初回金	400,000	400,000			1人50,000円
	2	負担金	3,500,000	3,600,000		100,000	月1,000円
2		雑収入	100,000	100,000			
3		前年度繰越金	10,000,000	10,000,000			
合 計			14,000,000	14,100,000		100,000	

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		給付	5,100,000	5,700,000		600,000	
	1	傷病見舞金	700,000	700,000			1人20,000円
	2	弔慰金	3,000,000	3,000,000			会員、家族
	3	災害・見舞給付	1,200,000	1,200,000			
	4	生前給付	200,000	800,000		600,000	1名分
2		供花費	315,000	315,000			生花代
3		事務費	20,000	20,000			
	1	通信費	10,000	10,000			傷病見舞金送料
	2	雑費	10,000	10,000			
4		予備費	8,565,000	8,065,000	500,000		
合 計			14,000,000	14,100,000		100,000	

第6号議案

平成18年度熊本市歯科医師会役職員退職積立金会計予算（案）

（役員）

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		役員退職積立金	540,000	540,000			15名分
2		前年度繰越金	45,000	1,125,000		1,080,000	
合 計			585,000	1,665,000		1,080,000	

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		役員退職金	0	1,620,000		1,620,000	
2		次期繰越金	585,000	45,000	540,000		
合 計			585,000	1,665,000		1,080,000	

（職員）

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		職員退職積立金	360,000	360,000			2名分
2		預金利子	2,000	4,000		2,000	
3		前年度繰越金	5,289,141	4,926,993	362,148		
合 計			5,651,141	5,290,993	360,148		

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		職員退職金	0	0			
2		次期繰越金	5,651,141	5,290,993	360,148		
合 計			5,651,141	5,290,993	360,148		

第7号議案

平成18年度 熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法について

科 目		年賦課額・賦課率	賦課方法	徴 収 方 法
会 費	均等割 (一 般)	72,000	12回	毎月 (各6,000円)
	(終 身)	4,000	4 回	4、5、6、7 月 (各1,000円)
	(親 子)	36,000	12回	毎月 (各3,000円)
	(勤 務)	12,000	1 回	4 月 ※入会が1年に満たない場合 その月を含む年度の残りの月数×1,000円
	(特 別)	70,000	1 回	4 月、入会時
	矯正単科会員、自費診療 のみの一般会員	100,000	10回	4～1 月 (各10,000円)
	所得割	1/1000	12回	毎 月 (社保、国保診療報酬) ※新入会員は全体平均額
入 会 金	一般会員	1,500,000	1 回	入会時
			分割	初回金 300,000円 翌月より 100,000円 (12回) 分割
	親子会員	1,000,000	1 回	入会時
			分割	初回金 40,000円 翌月より30,000円 (32回) 分割
	特別会員	1,500,000	1 回	入会時
共 済 会 費	初回金	50,000	1 回	入会時
	負担金 (一般、親子)	12,000	12回	毎月 (各1,000円)
	(終 身)	2,000	死亡された月	死亡された都度 (4 人を限度)

編集後記

先月、体に異常があって何年かぶりに病院へ行きました。血液検査、細胞診、CT等、詳しく診てもらって経観となったのですが、触診はありませんでした。

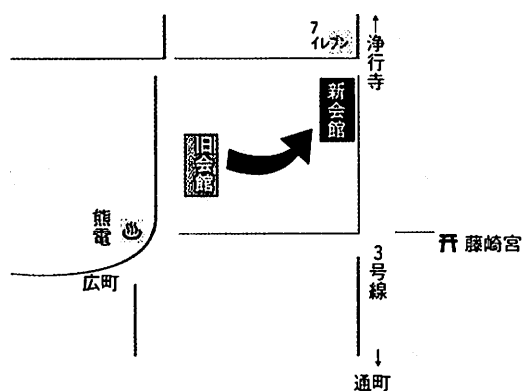
疾患にもよるでしょうが昔のお医者さんは、直接手で触れて診てくれました。まあ触診より一滴の血液の方が多くの情報が得られるということです。

私たちは、必ず患者さんに直接触れなければ仕事になりません。つまり必ず処置があるのです。そんな事はたとえ現場を全く知らなくても、ほんの少しの想像でわかることだと思います。厚労省のお役人さま、お願いですからもう少し想像力をはたらかせて下さい。

(K.M)

6 / 12 (月) から、新しくできあがった県歯会館へ移
転します。

新住所 〒860-0863 熊本市坪井2-4-5



熊本市歯科医師会会誌

第 133 号

発行日 平成18年9月15日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目4番5号

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~kdc8020/>

[mail:kda8020@msg.biglobe.ne.jp](mailto:kda8020@msg.biglobe.ne.jp)

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発 行
責任者 古 賀 明

印刷所 コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL 096-353-1291 FAX 096-353-1294